

|  |  |                                     |
|--|--|-------------------------------------|
| 1101-1   | 地球温暖化対策実行計画の推進(温室効果ガス排出量)  |                                     |
| 所管課  | 環境局 地球温暖化対策課   |                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 市有施設における温室効果ガス排出量  | 77,243t-CO2/年度   | 112,753t-CO2/年度<br>(平成25年度実績)       |
| 平成26年度取組内容   |  |                                     |
| <p>全ての所管課所から、エネルギー使用量等調査の報告を受け、市役所全体のエネルギー使用量および温室効果ガス排出量の平成25年度の実績集計を行いました。</p> |  |                                     |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                           |
| C  | 平成26年度の目標である市有施設における温室効果ガス排出量について、平成32年度までに平成21年度比25%削減する目標を掲げているが、平成25年度実績は増加傾向となったことから、C評価としました。 | 1,477,000 円<br>-----<br>1,453,896 円 |

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
| 1101-2  | 地球温暖化対策実行計画の推進(環境負荷低減計画)  |                                     |
| 所管課   | 環境局 地球温暖化対策課  |                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| 環境負荷低減計画提出者数  | 119件/年度   | 103件/年度                             |
| 平成26年度取組内容  |   |                                     |
| <p>・市内の大規模事業所を対象に環境負荷低減計画書の提出を呼びかけ、計画書の受付・内容審査を行い、取り纏めのうえ報告書を作成しました。平成26年度は103件(事業所)の提出があり、一事業所内にある複数テナント事業所(エネルギー管理権原を持つテナント事業所)からの提出を含めると117件(事業所)となりました。</p> <p>・計画書を提出した事業所の中から、5事業所へ立ち入り、省エネ診断指導を実施しました。</p> |   |                                     |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                           |
| C   | 平成26年度の数値目標である環境負荷低減計画提出者数119件について、目標を下回る103件(事業所)の環境負荷低減計画書の提出であったことから、C評価としました。 | 3,140,000 円<br>-----<br>3,118,500 円 |

|   |                     |              |
|---|---------------------|--------------|
| 1101-3  | 地球温暖化対策実行計画の推進(その他) |              |
| 所管課   | 環境局 地球温暖化対策課        |              |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)       | 実績(平成26年度末)  |
| —   | —                   | —            |
| 平成26年度取組内容  |                     |              |
| <p>市域及び市有施設で排出される温室効果ガス排出抑制のため、地球温暖化防止キャンペーンなどの普及啓発、実行計画(区域施策編)の進行管理、ESCO事業等を行いました。</p> |                     |              |
| 評価  | 評価理由                | 当初予算額/決算額    |
| —   | —                   | 11,161,000 円 |
|   |                     | 10,625,955 円 |

|   |   |             |
|---|---|-------------|
| 1102  | エコ・モビリティ推進事業  |             |
| 所管課   | 環境局 環境対策課   |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末) |
| エコドライブ等の啓発事業の開催回数   | 5回/年度   | 5回/年度       |
| 平成26年度取組内容  |   |             |
| <p>・平成26年4月から、全区役所と連携し、市内転入者にモビリティマネジメントの啓発冊子等を配布しました。<br/>         ・エコドライブを広く啓発するため、市主催のほか、民間企業と共催し、啓発イベントを5回開催しました。</p> |   |             |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額   |
| B   | 平成26年度の数値目標である、エコドライブ等の啓発事業の開催回数5回/年度について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 2,112,000 円 |
|   |   | 1,488,651 円 |

|   |  |                                     |
|---|--|-------------------------------------|
| 1103-1  | 環境教育・学習推進事業(標語・ポスターコンクール・その他)  |                                     |
| 所管課   | 環境局 環境総務課  |                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 環境保全標語・ポスター作品コンクール応募者数  | 2,000人/年度  | 2,645人/年度                           |
| 平成26年度取組内容  |  |                                     |
| <p>・「環境保全標語・ポスター作品コンクール」(対象 標語: 中学2年生、ポスター: 小学5年生)を実施し、入賞作品については表彰を行うとともに、各種の環境啓発事業に活用しました。</p> <p>・環境共生都市検定(さいたまこどもエコ検定)を小学校10校で試行実施し、平成27年度の検定実施に向けて実施方法等の検討を行いました。</p> |  |                                     |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                           |
| A   | 平成26年度の数値目標である環境保全標語・ポスター作品コンクール応募者数について、目標を上回る2,645人/年度となったため、A評価としました。 | 1,132,000 円<br>-----<br>1,015,438 円 |

|   |  |                                 |
|---|--|---------------------------------|
| 1103-2  | 環境教育・学習推進事業(環境教育拠点施設)  |                                 |
| 所管課   | 環境局 環境総務課  |                                 |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                     |
| 環境教育拠点施設数   | 18施設<br>(1施設増)   | 17施設<br>(増減なし)                  |
| 平成26年度取組内容  |  |                                 |
| <p>既存の環境教育資源を有効利用し、多くの人が環境への関心を持つ機会を提供する「ネットワーク型環境教育拠点施設@さいたまCITY」について、事業者2施設の参加を得て、新たに環境教育拠点施設として登録しました。</p> |  |                                 |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                       |
| C   | 平成26年度の数値目標である環境教育拠点施設数について、新たに2施設が参加しましたが、施設閉鎖等により2施設が登録を取り消したため、結果として施設数の増加が図れなかったことから、C評価としました。 | 115,000 円<br>-----<br>102,993 円 |

|   |  |                                 |
|---|--|---------------------------------|
| 1104-1  | 環境コミュニケーション等推進事業(環境コミュニケーション)  |                                 |
| 所管課   | 環境局 環境対策課  |                                 |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                     |
| 環境コミュニケーション等新規開催事業所数  | 22事業所<br>(2事業所増)   | 21事業所<br>(1事業所増)                |
| 平成26年度取組内容  |  |                                 |
| <p>環境コミュニケーションを傍聴した事業者やPRTR法に基づく届出を行った事業者に環境コミュニケーション開催の呼びかけを行うとともに、事業者による環境コミュニケーションの開催を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年2月18日 埼玉県大久保浄水場施設見学・意見交換会</li> <li>・平成27年3月4日 さいたま市環境コミュニケーション推進セミナー</li> </ul> |  |                                 |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                       |
| C   | 平成26年度の数値目標である環境コミュニケーション等の開催事業所数22事業所(2事業所増)について、21事業所(1事業所増)であったことから、C評価としました。 | 136,000 円<br>-----<br>100,000 円 |

|  |  |                                       |
|--|--|---------------------------------------|
| 1104-2   | 環境コミュニケーション等推進事業(一般環境調査)   |                                       |
| 所管課  | 環境局 環境対策課  |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                           |
| 一般環境調査項目適合率  | 100%   | 100%                                  |
| 平成26年度取組内容   |  |                                       |
| <p>大気、河川、土壌等のダイオキシン類、その他の環境中の健康に影響を及ぼすおそれのある物質等の調査及び監視を実施しました。</p> |  |                                       |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                             |
| B  | 平成26年度の目標である、一般環境調査項目適合率100%について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 18,767,000 円<br>-----<br>17,405,352 円 |

|  |  |                                     |
|--|--|-------------------------------------|
| 1105-1   | 新エネルギー政策推進事業(市有施設太陽光発電)                                      |                                     |
| 所管課  | 環境局 地球温暖化対策課、中央区役所 総務課                                       | 倍增プラン49-3                           |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 市有施設(学校除く)への太陽光発電設置  | 27年度の設置に向けての設置設計2施設  | 2施設設計済                              |
| 平成26年度取組内容   |  |                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央区役所及び桜区役所の太陽光発電設備設置設計業務を行いました。</li> <li>・市有施設への太陽光発電導入可能性調査を実施しました。</li> </ul> |  |                                     |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                           |
| B  | 平成26年度の目標である、市有施設への太陽光発電設備設置について、目標どおり事業を実施できたことから、B評価としました。 | 7,223,000 円<br>-----<br>6,377,500 円 |

|                               |   |   |
|-------------------------------|---|---|
| 1105-2                        | 新エネルギー政策推進事業(市立学校太陽光発電)   |   |
| 所管課                           | 環境局 地球温暖化対策課  | 倍增プラン49-1                                   |
| 目標指標                          | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                                 |
| 全市立学校への太陽光発電設備及び蓄電池の設置        | 92校<br>(61校増)   | 92校<br>(61校増)                               |
| 平成26年度取組内容                    |   |   |
| 市立学校61校への太陽光発電設備及び蓄電池を設置しました。 |   |   |
| 評価                            | 評価理由  | 当初予算額/決算額                                   |
| B                             | 平成26年度の数値目標である61校への太陽光発電設備及び蓄電池の設置について、目標どおり実施できたことから、B評価としました。 | 1,286,610,000 円<br>-----<br>1,281,572,400 円 |

|  |   |                    |
|--|---|--------------------|
| 1105-3   | 新エネルギー政策推進事業(メガソーラー)  |                    |
| 所管課  | 環境局 地球温暖化対策課  | 倍增プラン49-2          |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)        |
| メガソーラーの誘致  | 2か所目の事業者の公募   | 2か所目の事業者の公募を実施しました |
| 平成26年度取組内容   |   |                    |
| <p>・岩槻区川通地区メガソーラーが本格稼働しました。<br/>         ・緑区間宮地区でのメガソーラー事業の公募を行い、最優秀企画提案事業者を選定しました。また、平成27年度内の稼働に向けた協議を開始しました。</p> |   |                    |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額          |
| B  | 平成26年度の目標である緑区間宮地区でのメガソーラー事業者の公募を行い、平成27年度内の発電開始に向けた作業を実施することができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円  |

|  |   |                    |
|--|---|--------------------|
| 1105-4   | 新エネルギー政策推進事業(メガソーラー)  |                    |
| 所管課  | 環境局 環境未来都市推進課   | 倍增プラン49-2          |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)        |
| メガソーラーの誘致  | 2か所目の事業者の公募   | 2か所目の事業者の公募を実施しました |
| 平成26年度取組内容   |   |                    |
| <p>・岩槻区川通地区メガソーラーが本格稼働しました。<br/>         ・緑区間宮地区でのメガソーラー事業の公募を行い、最優秀企画提案事業者を選定しました。また、平成27年度内の稼働に向けた協議を開始しました。</p> |   |                    |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額          |
| B  | 平成26年度の目標である緑区間宮地区でのメガソーラー事業者の公募を行い、平成27年度内の発電開始に向けた作業を実施することができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円  |

|  |   |                    |
|--|---|--------------------|
| 1105-5   | 新エネルギー政策推進事業(メガソーラー)  |                    |
| 所管課  | 環境局 環境施設課   | 倍增プラン49-2          |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)        |
| メガソーラーの誘致  | 2か所目の事業者の公募   | 2か所目の事業者の公募を実施しました |
| 平成26年度取組内容   |   |                    |
| <p>・岩槻区川通地区メガソーラーが本格稼働しました。<br/>         ・緑区間宮地区でのメガソーラー事業の公募を行い、最優秀企画提案事業者を選定しました。また、平成27年度内の稼働に向けた協議を開始しました。</p> |   |                    |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額          |
| B  | 平成26年度の目標である緑区間宮地区でのメガソーラー事業者の公募を行い、平成27年度内の発電開始に向けた作業を実施することができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円  |

|   |  |                               |
|---|--|-------------------------------|
| 1105-6  | 新エネルギー政策推進事業(小水力発電)  |                               |
| 所管課   | 水道局 配水課  | 倍增プラン49-4                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                   |
| 小水力発電設備   | 深作小水力発電<br>運転開始・稼働   | 平成26年4月より深作小水力発電の運転開始・稼働しました。 |
| 平成26年度取組内容  |  |                               |
| <p>環境負荷の低減に向けて取り組んでいる小水力発電について、平成25年度に深作配水場に新たに設置した小水力発電設備を運転開始・稼働し、5配水場において6基稼働しました。</p> |  |                               |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                     |
| B   | 平成26年度の目標である、深作小水力発電の運転開始・稼働について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円             |

|  |                   |               |
|--|-------------------|---------------|
| 1105-7   | 新エネルギー政策推進事業(その他) |               |
| 所管課  | 環境局 地球温暖化対策課      |               |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)     | 実績(平成26年度末)   |
| —  | —                 | —             |
| 平成26年度取組内容   |                   |               |
| <p>・再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化のための機器を設置した市民に対し、設置費用の一部を補助しました(2,224件)。</p> <p>・市有施設7施設について屋根貸し事業の事業者の募集を行い、5施設について事業者と協定を締結しました。</p> <p>・市民ファンド等を実施している先進自治体の調査を行い、「(仮称)さいたま市市民共同発電事業推進補助金」の平成27年度実施に向け、埼玉県等の関係機関と調整及び事業内容の検討を行いました。</p> <p>・バイオマスエネルギーの活用促進に向けて、提案型公共サービス公民連携制度による提案の募集を行うとともに、秩父市森林バイオマス事業分科会への参加による活用に向けた課題の整理や関係機関と事業者との協議による課題の抽出と整理を行いました。</p> |                   |               |
| 評価   | 評価理由              | 当初予算額/決算額     |
| —  | —                 | 180,084,000 円 |
|  |                   | 151,265,000 円 |

|                                 |   |               |
|---------------------------------|---|---------------|
| 1106-1                          | 環境未来都市推進事業(ハイパーエネルギーステーション)                               |               |
| 所管課                             | 環境局 環境未来都市推進課   |               |
| 目標指標                            | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)   |
| ハイパーエネルギーステーションの普及              | 9か所   | 4か所           |
| 平成26年度取組内容                      |   |               |
| ハイパーエネルギーステーションS、2か所の整備が進捗しました。 |   |               |
| 評価                              | 評価理由  | 当初予算額/決算額     |
| C                               | 平成26年度の目標であるハイパーステーション9か所(7か所増)について、目標を下回ったことから、C評価としました。 | 139,256,000 円 |
|                                 |   | 68,364,000 円  |



|  |   |                    |
|--|---|--------------------|
| 1106-2   | 環境未来都市推進事業(スマートホーム・コミュニティ)                        |                    |
| 所管課  | 環境局 環境未来都市推進課                                     |                    |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)                                     | 実績(平成26年度末)        |
| スマートホーム・コミュニティの普及  | 2か所目の事業者の公募                                       | 2か所目の事業者の公募を実施しました |
| 平成26年度取組内容   |   |                    |
| 美園地区における当該事業の公募を行い、最優秀企画提案事業者を選定し、平成27年度内の整備に向けて協議を開始しました。 |   |                    |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額          |
| B  | 平成26年度目標である2か所目の事業者の公募について目標どおり実施したことから、B評価としました。 | 18,361,000 円       |
|  |   | 25,371,770 円       |

|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 1106-3   | 環境未来都市推進事業(低炭素型パーソナルモビリティ)  |                |
| 所管課  | 環境局 環境未来都市推進課   |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| 低炭素型パーソナルモビリティの普及  | 普及に向けての超小型モビリティを活用した各種社会実験等の実施  | 各種社会実験等を実施しました |
| 平成26年度取組内容   |   |                |
| 大宮駅周辺におけるワンウェイ型カーシェアリング事業をはじめ、超小型モビリティを活用した社会実験として、市民・企業・自治会モニター事業、市魅力発信レンタル事業、イベント試乗会等を計画どおり実施しました。 |   |                |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額      |
| B  | 平成26年度目標である低炭素型パーソナルモビリティの普及に向けての超小型モビリティを活用した各種社会実験等について、目標どおり実施したことから、B評価としました。 | 39,875,000 円   |
|  |   | 26,651,898 円   |

|  |  |  |
|--|--|--|
| 1106-4   | 環境未来都市推進事業(低炭素型パーソナルモビリティ)   |  |
| 所管課  | 経済局 産業展開推進課  |  |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                  |
| 低炭素型パーソナルモビリティの普及  | 普及に向けての研究会・技術フォーラムの開催や実証実験の実施  | 研究会6回開催、シンポジウム開催、試乗会実証実験3回、ワイヤレス給電システム実証実験実施 |
| 平成26年度取組内容   |  |  |
| <p>産学官連携による環境技術産業(低炭素型パーソナルモビリティ関連技術産業)の振興を図ることにより、本市が目指す「環境未来都市」の実現に取り組みました。本市の特性にあった低炭素型パーソナルモビリティ関連技術・システムの調査、研究開発支援、販路拡大・PR・課題解決などの事業化に向けた支援を実施しました。</p> |  |  |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                                    |
| B  | 平成26年度の目標である、研究会・技術フォーラムの開催、実証実験の実施について、研究会6回開催、シンポジウム開催、試乗会実証実験3回、ワイヤレス給電システム実証実験を実施できたことから、B評価としました。 | 14,156,000 円<br>-----<br>10,939,604 円        |

|   |                 |                                       |
|---|-----------------|---------------------------------------|
| 1106-5  | 環境未来都市推進事業(その他) |                                       |
| 所管課   | 環境局 環境未来都市推進課   |                                       |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| —   | —               | —                                     |
| 平成26年度取組内容  |                 |                                       |
| <p>「E-KIZUNA Project」を推進するため、次世代自動車購入者等への補助制度の設置やEV教室の開催等啓発活動を実施しました。</p> |                 |                                       |
| 評価  | 評価理由            | 当初予算額/決算額                             |
| —   | —               | 41,359,000 円<br>-----<br>29,808,677 円 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 1201-1   | ごみ減量・リサイクル事業(ごみ排出量)   |                                       |
| 所管課  | 環境局 資源循環政策課   |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 一人1日当たりのごみ排出量  | 913g  | 928g<br>(暫定値)                         |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>廃棄物減量等推進審議会の開催、クリーンさいたま推進員の委嘱・活動への支援、小型家電の回収など、廃棄物の3R(※)を普及・啓発しました。</p> <p>※3R(スリーアール)とは、3つの語の頭文字をとった環境配慮に関するキーワードで、Reduce リデュース:減らす Reuse リユース:繰り返し使う Recycle リサイクル:再資源化することを表します。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| B  | 平成26年度の目標である一人1日当たりのごみ排出量913gについて、おおむね目標どおり事業を進めることが出来たことから、B評価としました。 | 79,287,000 円<br>-----<br>73,096,368 円 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 1201-2   | ごみ減量・リサイクル事業(ごみ排出量)   |                                       |
| 所管課  | 環境局 廃棄物対策課  |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 一人1日当たりのごみ排出量  | 913g  | 928g<br>(暫定値)                         |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>家庭ごみの出し方マニュアルの作成・配布、生ごみ処理容器等購入者への補助金支給及び各種啓発活動を実施するとともに、大規模事業所への立入調査も適宜行いました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| B  | 平成26年度の目標である一人1日当たりのごみ排出量913gについて、おおむね目標どおり事業を進めることが出来たことから、B評価としました。 | 23,351,000 円<br>-----<br>16,192,528 円 |

|                              |  |                |
|------------------------------|--|----------------|
| 1201-3                       | ごみ減量・リサイクル事業(最終処分比率)   |                |
| 所管課                          | 環境局 環境施設課  |                |
| 目標指標                         | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)    |
| 総排出量に対する最終処分比率               | 7.2%   | 6.1%           |
| 平成26年度取組内容                   |  |                |
| 溶融スラグや焼却灰の資源としての有効利用を推進しました。 |  |                |
| 評価                           | 評価理由   | 当初予算額/決算額      |
| B                            | 平成26年度の目標である総排出量に対する最終処分比率について、目標達成に向けて順調に推移していることから、B評価としました。 | 事業コード1203-2に計上 |

|  |  |                |
|--|--|----------------|
| 1201-4   | ごみ減量・リサイクル事業(啓発活動)   |                |
| 所管課  | 環境局 資源循環政策課  |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)    |
| 出前講座等による啓発活動の回数  | 70回/年度   | 90回/年度         |
| 平成26年度取組内容   |  |                |
| 出前講座や「ごみスクール」の開催、消費生活展や環境フォーラム等のイベントで、事業に関する説明及び啓発チラシの配布を行い、3Rの普及・啓発を実施しました。 |  |                |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額      |
| A  | 平成26年度の数値目標である出前講座等による啓発活動の回数70回/年度に対し、実績が90回/年度と、目標を大きく上回ったため、A評価としました。 | 事業コード1201-1に計上 |

|  |   |                                 |
|--|---|---------------------------------|
| 1201-5   | ごみ減量・リサイクル事業(啓発活動)  |                                 |
| 所管課  | 環境局 廃棄物対策課  |                                 |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                     |
| 出前講座等による啓発活動の回数  | 10回/年度  | 出前講座分15回/年度<br>施設見学会4回/年度       |
| 平成26年度取組内容   |   |                                 |
| <p>出前講座の開催や、夏休みに小学4年生を対象とする親子リサイクル施設見学を実施しました。<br/>※親子リサイクル施設見学については、想定応募人数を大きく上回り、全コース抽選を行いました。</p> |   |                                 |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                       |
| A  | 平成26年度の目標である出前講座等による啓発活動の回数について、目標に対し実績が大きく上回ったため、A評価としました。 | 511,000 円<br>-----<br>374,984 円 |

|   |   |                                |
|---|---|--------------------------------|
| 1202-1  | 産業廃棄物適正処理推進事業(多量排出事業者)                                      |                                |
| 所管課   | 環境局 産業廃棄物指導課  |                                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                    |
| 多量排出事業者の再生利用率   | 39%   | 40%                            |
| 平成26年度取組内容  |   |                                |
| <p>多量排出事業者への立入検査を実施し、提出された産業廃棄物処理計画書の実施状況など、産業廃棄物の再生利用の推進に関する啓発・指導を行いました。</p> |   |                                |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                      |
| B   | 平成26年度の数値目標である再生利用率について、目標以上の再生利用率を達成することができたことから、B評価としました。 | 103,000 円<br>-----<br>10,220 円 |

|  |  |             |
|--|--|-------------|
| 1202-2   | 産業廃棄物適正処理推進事業(講習会)   |             |
| 所管課  | 環境局 産業廃棄物指導課   |             |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末) |
| 適正処理に係る講習会の開催回数  | 3回/年度  | 3回/年度       |
| 平成26年度取組内容   |  |             |
| 電子マニフェスト普及促進に関する講習会を2回、産業廃棄物の適正処理に関する講習会を1回、合わせて3回の講習会を開催しました。 |  |             |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額   |
| B  | 平成26年度の数値目標である年間の適正処理講習会の開催回数3回/年度について、目標どおり開催することができたことから、B評価としました。 | 374,000 円   |
|  |  | 55,685 円    |

|   |  |              |
|---|--|--------------|
| 1202-3  | 産業廃棄物適正処理推進事業(不法投棄)                                  |              |
| 所管課   | 環境局 産業廃棄物指導課   |              |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)  |
| 不法投棄件数  | 1,226件/年度  | 1,329件/年度    |
| 平成26年度取組内容  |  |              |
| 不法投棄数の減少を目指し、毎日の監視パトロールや監視カメラの設置及び不法投棄110番の新設等を行いました。 |  |              |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額    |
| B   | 平成26年度の数値目標である不法投棄件数について、目標を達成することができたことから、B評価としました。 | 32,075,000 円 |
|   |  | 33,318,000 円 |

|  |  |                        |
|--|--|------------------------|
| 1202-4   | 産業廃棄物適正処理推進事業(産業廃棄物管理票)  |                        |
| 所管課  | 環境局 産業廃棄物指導課   |                        |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)            |
| 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の電子化率  | 55%  | 47%                    |
| 平成26年度取組内容   |  |                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度に策定した「さいたま市電子マニフェスト普及拡大に向けたロードマップ」に基づき、電子マニフェストの利用を拡大するため、排出事業者を対象とした講習会を開催しました。</li> <li>各事業者への立入検査の際、マニフェストの運用状況を確認するとともに、電子化を働き掛けました。</li> <li>九都県市廃棄物問題検討委員会においても、電子マニフェストの普及啓発について協議を行いました。</li> </ul> |  |                        |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額              |
| C  | 平成26年度の目標である産業廃棄物管理票(マニフェスト)の電子化率について、電子化率は上昇しているものの、目標数値を下回ったことから、C評価としました。 | 事業コード1202-1及び1202-2に計上 |

|   |  |  |
|---|--|--|
| 1203-1  | 廃棄物適正処理・処分推進事業(新クリーンセンター整備)                          |  |
| 所管課   | 環境局 環境施設課  | 倍增プラン49-5                                      |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                    |
| 新クリーンセンター整備   | 施設完成   | 平成27年3月に工事完成、及び施設の引渡しを受けた後、平成27年4月より運用開始をしました。 |
| 平成26年度取組内容  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>熱回収施設、リサイクルセンター、余熱体験施設の建設工事及び旧埋立処分場の適正閉鎖工事を行いました。また、各工事について施工管理を行いました。</li> <li>環境影響評価事後調査及び維持管理運営協議を行いました。</li> </ul> |  |  |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                                      |
| B   | 平成26年度の目標どおり、新クリーンセンター建設工事が完了し、施設が完成したことから、B評価としました。 | 15,527,186,000 円<br>-----<br>15,653,714,556 円  |

|   |  |                            |
|---|--|----------------------------|
| 1203-2  | 廃棄物適正処理・処分推進事業(新サーマルエネルギーセンター整備)   |                            |
| 所管課   | 環境局 環境施設課  | 倍増プラン50                    |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                |
| 新サーマルエネルギーセンター整備(東部環境センター更新)  | 基本計画の策定  | ①基本計画の策定<br>②環境影響評価現況調査を実施 |
| 平成26年度取組内容  |  |                            |
| プラントメーカー等へヒアリングを実施し、その結果等を基に統廃合施設の基本計画を策定しました。また、平成26年9月より周辺環境の現況調査を開始しました。 |  |                            |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                  |
| B   | 平成26年度の目標どおり、統廃合施設の基礎となる基本計画を策定し、また環境に与える影響について評価するために、整備予定地周辺の調査を開始することができたことから、B評価としました。 | 247,742,000 円              |
|   |  | 140,215,402 円              |

|                              |  |                |
|------------------------------|--|----------------|
| 1203-3                       | 廃棄物適正処理・処分推進事業(最終処分比率)   |                |
| 所管課                          | 環境局 環境施設課  |                |
| 目標指標                         | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)    |
| 総排出量に対する最終処分比率               | 7.2%   | 6.1%           |
| 平成26年度取組内容                   |  |                |
| 溶融スラグや焼却灰の資源としての有効利用を推進しました。 |  |                |
| 評価                           | 評価理由   | 当初予算額/決算額      |
| B                            | 平成26年度の目標である総排出量に対する最終処分比率について、目標達成に向けて順調に推移していることから、B評価としました。 | 事業コード1203-2に計上 |



|  |  |                                     |
|--|--|-------------------------------------|
| 1301-1   | 自然環境・水環境保全事業(特定外来生物対応)   |                                     |
| 所管課  | 環境局 環境総務課  |                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 特定外来生物(アライグマ等)被害に関する相談への対応率  | 100%   | 100%                                |
| 平成26年度取組内容   |  |                                     |
| <p>特定外来生物による被害に関する市民からの相談について、被害を軽減するための助言や、現地調査、捕獲等を実施するなど、適切に対応しました。</p> |  |                                     |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                           |
| B  | 平成26年度の数値目標である特定外来生物(アライグマ等)被害に関する相談への対応率について、目標どおり進めることができたことから、B評価としました。 | 4,374,000 円<br>-----<br>3,366,871 円 |

|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 1301-2   | 自然環境・水環境保全事業(有害鳥獣対応)  |                |
| 所管課  | 環境局 環境総務課   |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| 有害鳥獣(特定外来生物を除く)被害に関する相談への対応率   | 100%  | 100%           |
| 平成26年度取組内容   |   |                |
| <p>有害鳥獣による被害に関する市民からの相談について、被害を軽減するための助言や、現地調査、捕獲等を実施するなど、適切に対応しました。</p> |   |                |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額      |
| B  | 平成26年度の数値目標である有害鳥獣(特定外来生物を除く)被害に関する相談への対応率について、目標どおり進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード1301-1に計上 |

|  |  |                                 |
|--|--|---------------------------------|
| 1301-3   | 自然環境・水環境保全事業(河川調査)   |                                 |
| 所管課  | 環境局 環境対策課  |                                 |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                     |
| 河川調査地点数  | 23地点／年度  | 23地点／年度                         |
| 平成26年度取組内容   |  |                                 |
| <p>公共用水域測定計画地点7地点、その他の調査地点16地点、計23地点において、有害物質及び生物化学的酸素要求量(BOD)等の生活環境項目に関する河川調査を実施しました。</p> |  |                                 |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                       |
| B  | 平成26年度の数値目標である河川調査23地点について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 809,000 円<br>-----<br>137,160 円 |

|  |  |                                     |
|--|--|-------------------------------------|
| 1301-4   | 自然環境・水環境保全事業(雨水貯留タンク設置)  |                                     |
| 所管課  | 環境局 環境対策課  |                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 公共施設への雨水貯留タンク設置数   | 49基<br>(20基増)  | 54基<br>(25基増)                       |
| 平成26年度取組内容   |  |                                     |
| <p>・さいたま市水環境プランの「緑と大地の潤いプロジェクト」で掲げる公共施設への雨水貯留タンクの設置について、市内小学校に新たに25基(累計54基)を設置しました。<br/>・希望する小学校に対して、環境学習の一環として水の循環等をテーマにした講義を行いました。</p> |  |                                     |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                           |
| A  | 平成26年度の数値目標である公共施設への雨水貯留タンク設置数49基(20基増)に対して、54基(25基増)の設置となったことから、A評価としました。 | 2,265,000 円<br>-----<br>2,080,620 円 |

|   |  |                                 |
|---|--|---------------------------------|
| 1301-5  | 自然環境・水環境保全事業(水辺のサポート制度)  |                                 |
| 所管課   | 環境局 環境対策課  | 倍增プラン47-2                       |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                     |
| 水辺のサポート制度の参加者(延べ人数)   | 932人/年度  | 2,670人/年度                       |
| 平成26年度取組内容  |  |                                 |
| <p>水辺のサポート制度の協定を結んでいる団体から月ごとに活動報告を受けるとともに、年1回活動報告会を開催しました。また、これらの団体に対しては清掃活動への協力を求めるとともに、傷害保険の加入及び救急箱、軍手、ごみ袋といった消耗品の支給などの支援を行ったほか、市報や区役所、コミュニティーセンター等でのリーフレットによる周知啓発を行いました。</p> |  |                                 |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                       |
| A   | 平成26年度の数値目標である「水辺のサポート制度」の参加者数932人について、目標を上回る2,670人の参加があったことから、A評価としました。 | 131,000 円<br>-----<br>161,140 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 1302   | 自然環境を形成している緑地の保全・整備事業  |   |
| 所管課  | 都市局 みどり推進課   |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| 保全・整備した公開型緑地   | 用地取得、緑地設計測量、緑地整備工事   | 用地取得(2件)<br>緑地設計測量(2か所)<br>緑地整備工事(3か所)  |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <p>・良好な自然環境を有する樹林地、水辺地などを公開型の緑地として保全するため、用地取得(2件)及び緑地設計測量(2か所)、緑地整備工事(2か所)を実施しました。<br/>・新たに開設する1か所について、平成27年度の整備完了に向け、工事を実施しました。</p> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                               |
| B  | 平成26年度の目標である用地取得、緑地設計測量、緑地整備工事の実施について、目標どおり達成できたため、B評価としました。 | 408,557,000 円<br>-----<br>272,337,283 円 |

|  |  |  |
|--|--|--|
| 1303   | サクラサク見沼田んぼプロジェクト推進事業   |  |
| 所管課  | 都市局 見沼田圃政策推進室  | 倍增プラン47-1  |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                      |
| 桜回廊の延長   | 800m   | ・見沼代用水沿いに0.2km<br>・見沼代用水周辺に1.1km<br>計1.3km(122本) |
| 平成26年度取組内容   |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・見沼代用水沿いに0.2km、見沼代用水周辺に1.1km、計1.3km(122本)の植樹を行い、植樹祭を開催しました。</li> <li>・プロジェクトへの応援サインプレートを2か所設置しました。</li> <li>・ベンチ等の憩いの場を5か所整備、また寄付によりベンチを1か所設置しました。</li> </ul> |  |  |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額  |
| A  | 平成26年度の数値目標である、桜回廊の延長800mについて、目標を上回る1.3kmの植樹を行ったことから、A評価としました。 | 12,561,000 円<br>-----<br>10,954,410 円            |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 1304  | 高沼用水整備事業   |   |
| 所管課   | 建設局 河川課  | 倍增プラン47-3                               |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| 整備済延長   | 1.5km  | 0.9km整備済                                |
| 平成26年度取組内容  |  |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・高沼用水路東縁(新中里3丁目付近)及び高沼用水路西縁(鈴谷6丁目付近)における親水型歩行空間の整備について工事に着手しましたが、前年度の未成分の整備や地元市民団体との協議等に時間を要したことから、完成には至りませんでした。</li> <li>・市民団体との協議を踏まえながら、平成27年度整備予定箇所の詳細設計を行いました。</li> </ul> |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                               |
| C   | 平成26年度の数値目標としていた整備済延長1.5kmに向けて工事に着手しましたが、完成に至らなかったことから、C評価としました。 | 225,871,000 円<br>-----<br>203,282,775 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 1305-1   | 見沼田圃基本計画推進事業(アクションプラン実施)                         |   |
| 所管課  | 都市局 見沼田圃政策推進室                                    | 倍增プラン45-1                               |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)                                    | 実績(平成26年度末)                             |
| アクションプランの着実な実施   | ①ガイドブックによる情報発信<br>②散策環境の整備<br>③新たな情報発信基地の運営実験    | ①18,000部発行<br>②関係機関と協議を実施<br>③運営実験を2回実施 |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドブックの発行による地域資源の継続的な情報発信を行いました。</li> <li>・見沼田圃の散策環境向上に向けた整備を検討しました。</li> <li>・さぎ山記念公園で「新たな交流の場」運営実験を、平成26年5月及び10～11月に実施しました。</li> </ul> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                               |
| B  | 平成26年度の目標について、当初の目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 23,358,000 円                            |
|  |  | 16,976,904 円                            |

|  |   |                          |
|--|---|--------------------------|
| 1305-2   | 見沼田圃基本計画推進事業(次期アクションプラン策定及び実施)  |                          |
| 所管課  | 都市局 見沼田圃政策推進室   |                          |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)              |
| 次期アクションプランの策定及び着実な実施   | 次期アクションプラン策定に向けた事業の精査   | 次期アクションプラン策定に向けた事業の精査を実施 |
| 平成26年度取組内容   |   |                          |
| <p>緑の基本計画後期アクションプランや、自転車ネットワーク整備計画など諸施策の方針や計画について情報収集を行いました。</p> |   |                          |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                |
| B  | 平成26年度の目標である、次期アクションプラン策定に向けた事業の精査について、当初の目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0 円                      |
|  |   | 0 円                      |

|  |  |                                      |
|--|--|--------------------------------------|
| 1306-1   | 見沼田圃地域の公園整備(新セントラルパーク)   |                                      |
| 所管課  | 都市局 都市公園課  | 倍增プラン46                              |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                          |
| 新セントラルパークの整備   | 基本計画の改定  | 総合振興計画等を踏まえ、(仮称)セントラルパーク基本計画を改定      |
| 平成26年度取組内容   |  |                                      |
| 見沼田圃の自然・歴史・文化を次世代に引き継ぐとともに、広域的な防災拠点の整備に向けて、関係機関及び市民協議会と協議を行い、次期整備区域の基本計画を改定しました。 |  |                                      |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                            |
| B  | 平成26年度の目標である、基本構想の改定について、総合振興計画等を踏まえ、(仮称)セントラルパーク基本計画を改定したことから、B評価としました。 | 10,000,000 円<br>-----<br>9,601,200 円 |

|   |  |  |
|---|--|--|
| 1306-2                                  | 見沼田圃地域の公園整備(加田屋地区自然環境公園)   |  |
| 所管課                                     | 都市局 都市公園課  |  |
| 目標指標                                    | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                    |
| 加田屋地区自然環境公園整備事業                         | 検討   | 庁内検討会議により整備に向けた取組みを継続させ、課題解決に向けた協力体制の維持を図りました。 |
| 平成26年度取組内容                              |  |  |
| 平成25年度から引き続き、庁内検討会議により整備手法に関する検討を進めました。 |  |  |
| 評価                                      | 評価理由   | 当初予算額/決算額                                      |
| C                                       | 平成26年度の目標に向け、庁内検討会議により課題解決に向けた取組みを継続してきましたが、整備手法に関する具体的な進捗状況を考慮し、C評価としました。 | 0 円<br>-----<br>0 円                            |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 1306-3  | 見沼田圃地域の公園整備(見沼通船堀公園)                           |   |
| 所管課   | 都市局 都市公園課                                      |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)                                  | 実績(平成26年度末)                             |
| 見沼通船堀公園整備事業   | 用地取得、ドッグラン移転                                   | 用地買収率:約92%<br>ドッグラン:暫定設置期間を1年間延長        |
| 平成26年度取組内容  |  |   |
| <p>・国指定史跡の見沼通船堀と周辺の斜面林を取り込み、見沼田圃の環境に調和した歴史と自然に触れ合える総合公園の整備に向けて、用地取得を行いました。</p> <p>・大間木ドッグランにつきましては、別の場所に設置するため、整備工事に着手しましたが、管理体制の成熟化に時間を要するため、ニーズや利用状況等を踏まえ、設置期間を1年間延長しました。</p> |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                               |
| B   | 平成26年度の目標について、当初の目標どおり実施することができたことから、B評価としました。 | 159,744,000 円<br>-----<br>157,254,807 円 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 1307-1   | 環境美化推進事業(路上喫煙)                                |                                       |
| 所管課  | 環境局 資源循環政策課                                   |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)                                 | 実績(平成26年度末)                           |
| 路上喫煙率(7駅:大宮駅、浦和駅、宮原駅、東大宮駅、北浦和駅、武蔵浦和駅、南浦和駅)   | 0.14%   | 0.23%                                 |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>・「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づく路上喫煙禁止区域及び環境美化重点区域に関する周知徹底を図るため、巡回・指導等の広報・啓発活動を行いました。</p> <p>・市民等からの情報提供により、区域により路上喫煙率が減少しているところと停滞しているところが判明したため、平成26年度は路上喫煙率の調査地点を苦情等が比較的多い場所(エリア縁辺部)に変更しました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| C  | 平成26年度の数値目標である路上喫煙率について、目標を下回ったことから、C評価としました。 | 75,731,000 円<br>-----<br>75,202,961 円 |

|  |   |                                     |
|--|---|-------------------------------------|
| 1307-2   | 環境美化推進事業(清掃活動)  |                                     |
| 所管課  | 環境局 資源循環政策課   |                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| ごみゼロキャンペーン参加団体数  | 780団体/年度  | 809団体/年度                            |
| 平成26年度取組内容   |   |                                     |
| <p>「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」における路上喫煙禁止区域及び環境美化重点区域の周知徹底を図るため、広報・啓発活動を行いました。また、環境美化に対する市民意識の更なる向上を図るため、ポイ捨て防止対策と市民参加による清掃活動を実施しました。</p> |   |                                     |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                           |
| B  | 平成26年度の数値目標である、ごみゼロキャンペーン参加団体数780団体について、目標を上回る809団体となったことから、B評価としました。 | 1,844,000 円<br>-----<br>1,447,039 円 |

|   |  |                                     |
|---|--|-------------------------------------|
| 1308-1  | 都市景観の形成(景観計画)  |                                     |
| 所管課   | 都市局 都市計画課  |                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 景観計画に基づく届出件数  | 140件   | 126件                                |
| 平成26年度取組内容  |  |                                     |
| <p>景観計画に基づく届出による街並みに影響を与える大規模な建築物等に対する景観誘導及び各種イベントやチャレンジスクールにおける景観の普及・啓発を行いました。</p> |  |                                     |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                           |
| B   | 平成26年度の数値目標である、景観計画に基づく届出件数について、目標件数を概ね達成できたことから、B評価としました。 | 3,616,000 円<br>-----<br>2,027,175 円 |



|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 1308-2   | 都市景観の形成(屋外広告物適正化)   |                                       |
| 所管課  | 都市局 都市計画課   |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 屋外広告物許可件数  | 625件  | 584件                                  |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>官民連携によるタウンミーティングやティッシュ配布などの屋外広告物適正化キャンペーンの実施、許可期間満了者への更新通知の送付などの啓発を行うとともに、良好な景観の形成や公衆に対する危害の防止のため、違反広告物の簡易除却を行いました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| B  | 平成26年度の数値目標である、屋外広告物許可件数について、前年度実績を上回り、目標件数を概ね達成できたことから、B評価としました。 | 11,047,000 円<br>-----<br>10,259,863 円 |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 2101  | 子育て支援医療費助成事業  |   |
| 所管課   | 保健福祉局 年金医療課   |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                                 |
| 対象者の受給資格登録率   | 97%以上   | 97.8%                                       |
| 平成26年度取組内容  |   |   |
| <p>0歳から中学校卒業前までの乳幼児・児童に対し、医療費の一部負担金等の助成を行いました。併せて登録申請漏れがないよう、機会を捉えて制度案内を実施しました。</p> |   |   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                                   |
| B   | 平成26年度の数値目標である、対象者の受給資格登録率97%以上について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 5,347,821,000 円<br>-----<br>5,175,541,033 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 2102-1   | 妊婦・乳幼児健康診査(妊婦健康診査)   |   |
| 所管課  | 保健福祉局 地域保健支援課  |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| 妊婦健康診査1回目受診率   | 95.1%  | 95.0%                                   |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <p>・妊婦健康診査費用の一部助成を実施しました。<br/>・ホームページや広報等での周知、償還払いでの対応など、受診率向上に向けた取組を実施しました。</p> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                               |
| B  | 平成26年度の数値目標である、妊婦健康診査1回目受診率95.1%について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 999,274,000 円<br>-----<br>989,475,047 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 2102-2   | 妊婦・乳幼児健康診査(乳幼児健康診査)  |   |
| 所管課  | 保健福祉局 地域保健支援課  |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| 乳幼児健康診査受診率(各健康診査受診率の平均)  | 92.8%  | 94.5%                                   |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <p>・乳幼児健康診査(4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児)を実施しました。<br/>         ・①乳幼児健康診査の対象者に対する案内の個別送付、②3歳児の健康診査の受診勧奨、③4か月児、1歳6か月児、3歳児の健康診査の未受診者に対するフォローをそれぞれ実施しました。</p> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                               |
| B  | 平成26年度の数値目標である、乳幼児健康診査受診率92.8%について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 411,740,000 円<br>-----<br>402,098,532 円 |

|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 2102-3   | 妊婦・乳幼児健康診査(幼児歯科健康診査)  |                |
| 所管課  | 保健福祉局 地域保健支援課   |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| 幼児歯科健康診査受診率(各健康診査受診率の平均)   | 73.0%   | 76.1%          |
| 平成26年度取組内容   |   |                |
| <p>・幼児歯科健康診査(1歳6か月児、3歳児)を実施しました。<br/>         ・幼児歯科健康診査の対象者に対する案内の個別送付を実施しました。<br/>         ・3歳児の歯科健康診査の受診勧奨を実施しました。</p> |   |                |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額      |
| B  | 平成26年度の数値目標である、幼児歯科健康診査受診率73.0%について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2102-2に計上 |

|                                    |                  |              |
|------------------------------------|------------------|--------------|
| 2102-4                             | 妊婦・乳幼児健康診査(保健事業) |              |
| 所管課                                | 保健福祉局 地域保健支援課    |              |
| 目標指標                               | 計画目標(平成26年度末)    | 実績(平成26年度末)  |
| —                                  | —                | —            |
| 平成26年度取組内容                         |                  |              |
| 母子の健康の保持増進を図るため、各種保健指導、相談等を実施しました。 |                  |              |
| 評価                                 | 評価理由             | 当初予算額／決算額    |
| —                                  | —                | 58,419,000 円 |
|                                    |                  | 59,854,150 円 |

|  |   |               |
|--|---|---------------|
| 2103   | 不妊治療支援事業  |               |
| 所管課  | 保健福祉局 地域保健支援課   |               |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)   |
| 特定不妊治療費助成事業の助成件数   | 1,800件  | 1,792件        |
| 平成26年度取組内容   |   |               |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定不妊治療費を一部助成しました。</li> <li>・不妊専門相談を実施しました。</li> <li>・不妊と不育の電話相談を実施しました。</li> <li>・不妊に関する講座等を実施しました。</li> <li>・市報、ホームページ、パンフレット等で制度の周知を実施しました。</li> </ul> |   |               |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額     |
| B  | 平成26年度の数値目標である、特定不妊治療費助成事業の助成件数1,800件について、概ね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 238,645,000 円 |
|  |   | 231,648,286 円 |

|   |                 |             |
|---|-----------------|-------------|
| 2104-1  | 新生児マス・スクリーニング事業 |             |
| 所管課   | 保健福祉局 地域保健支援課   |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末) |
| —   | —               | —           |
| 平成26年度取組内容  |                 |             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児マス・スクリーニング検査に関する市民周知を実施しました。</li> <li>・要精密検査者への受診勧奨等を実施しました。</li> <li>・新生児マス・スクリーニング委員会を実施しました。</li> </ul> |                 |             |
| 評価  | 評価理由            | 当初予算額／決算額   |
| —   | —               | 271,000 円   |
|   |                 | 194,430 円   |

|  |  |              |
|--|--|--------------|
| 2104-2   | 新生児マス・スクリーニング事業  |              |
| 所管課  | 保健福祉局 保健科学課  |              |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)  |
| 検査項目数  | 24項目   | 24項目         |
| 平成26年度取組内容   |  |              |
| 新しい新生児マス・スクリーニング検査法の検討(タンデムマス法による副腎過形成症の確認検査の研究)を実施しました。 |  |              |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額    |
| B  | 平成26年度の数値目標である、検査項目数24項目について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 44,738,000 円 |
|  |  | 44,573,186 円 |

|   |                 |              |
|---|-----------------|--------------|
| 2105-1  | 児童虐待防止対策事業      |              |
| 所管課   | 子ども未来局 子育て支援政策課 |              |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)  |
| —   | —               | —            |
| 平成26年度取組内容  |                 |              |
| <p>児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、保護・支援、家族の再統合のため、「ハローエンゼル訪問事業」「要保護児童対策地域協議会」など各種取組を行うとともに、子ども虐待防止啓発事業として「オレンジリボンキャンペーン」を行いました。</p> |                 |              |
| 評価  | 評価理由            | 当初予算額／決算額    |
| —   | —               | 27,967,000 円 |
|   |                 | 24,429,592 円 |

|   |   |             |
|---|---|-------------|
| 2105-2  | 児童虐待防止対策事業(家族支援ケースカンファレンス)  |             |
| 所管課   | 子ども未来局 児童相談所  |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末) |
| 家族支援ケースカンファレンスの実施回数   | 55回   | 77回         |
| 平成26年度取組内容  |   |             |
| <p>家族支援ケースカンファレンスを週1回定期開催し、さらに、家族再統合に向けて会議等で必要と判断されたケースに、家族支援ケースカンファレンスを開催しました。</p> |   |             |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額   |
| A   | 平成26年度の数値目標である、家族支援ケースカンファレンスの実施回数55回について、目標を上回る77回となったことから、A評価としました。 | 2,468,000 円 |
|   |   | 2,346,757 円 |

|   |  |                                     |
|---|--|-------------------------------------|
| 2105-3  | 児童虐待防止対策事業(里親制度)   |                                     |
| 所管課   | 子ども未来局 児童相談所   |                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 入所措置を行う児童のうち、里親への委託割合   | 27%  | 31.7%                               |
| 平成26年度取組内容  |  |                                     |
| <p>・10月に里親公開講座を実施、11月に里親応援の集いを開催し、里親制度の周知を図り、新規里親登録数が21組の増加となりました。</p> <p>・里親サロン、里親派遣支援、里子支援ボランティア等により、里親支援の充実を行いました。</p> |  |                                     |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                           |
| A   | 平成26年度の数値目標である、入所措置を行う児童のうち里親への委託割合27%について、目標を上回る31.7%となったことから、A評価としました。 | 6,373,000 円<br>-----<br>6,400,901 円 |

|   |   |                                 |
|---|---|---------------------------------|
| 2105-4  | 児童虐待防止対策事業  |                                 |
| 所管課   | 保健福祉局 地域保健支援課   |                                 |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                     |
| 子ども虐待ハイリスク妊産婦地域支援事業及び周産期からの虐待予防強化事業の協力医療機関数   | 13医療機関  | 13医療機関                          |
| 平成26年度取組内容  |   |                                 |
| <p>・協力医療機関からの依頼に対して、保健センター、児童相談所、区役所支援課等の関係部署との調整・周知を行いました。</p> <p>・協力医療機関と保健センター、児童相談所、保健所等の連携会議を実施しました。</p> |   |                                 |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                       |
| B   | 平成26年度の数値目標である、子ども虐待ハイリスク妊産婦地域支援事業等の協力医療機関数13医療機関について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 721,000 円<br>-----<br>719,666 円 |

|  |  |  |
|--|--|--|
| 2106   | 児童養護施設等整備推進事業  |  |
| 所管課  | 子ども未来局 子育て支援政策課  |  |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                |
| 乳児院数   | 関係機関等との調整  | 市計画や県計画に乳児院の整備に係る内容を掲載するなど、関係機関等と調整を図りました。 |
| 平成26年度取組内容   |  |  |
| さいたま市子ども・青少年のびのび希望プランや都道府県推進計画に、平成27年度以降の施設整備に係る計画を掲載するなど、関係機関等との協議を進めました。 |  |  |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                                  |
| B  | 平成26年度の目標である、乳児院数に関わる関係機関等との調整について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円                          |

|  |  |                                   |
|--|--|-----------------------------------|
| 2107-1   | 子どもの社会参画推進事業(実施団体数)  |                                   |
| 所管課  | 子ども未来局 子育て支援政策課  |                                   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                       |
| 実施団体数  | 2団体  | 2団体                               |
| 平成26年度取組内容   |  |                                   |
| 平成25年度から継続の3区(大宮区・見沼区・桜区)・1団体に、平成26年度から新規の2区(浦和区・南区)・1団体を加え、合計5区・2団体で実施しました。 |  |                                   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                         |
| B  | 平成26年度の数値目標である実施団体数2団体について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 8,000,000円<br>-----<br>7,787,451円 |



|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 2107-2   | 子どもの社会参画推進事業(実施した区)                                       |                |
| 所管課  | 子ども未来局 子育て支援政策課   |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| 実施した区  | 5区  | 5区             |
| 平成26年度取組内容   |   |                |
| 平成25年度から継続の3区(大宮区・見沼区・桜区)・1団体に、平成26年度から新規の2区(浦和区・南区)・1団体を加え、合計5区・2団体で実施しました。 |   |                |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額      |
| B  | 平成26年度の数値目標である、5区での実施について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2107-1に計上 |

|   |   |  |
|---|---|--|
| 2108  | (仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業                                |  |
| 所管課   | 子ども未来局 子ども総合センター開設準備室                                 | 倍增プラン1   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                                    |
| (仮称)子ども総合センター   | 着工準備  | 平成27年度までの継続事業として実施設計を作成しています。また、管理運営計画を策定しました。 |
| 平成26年度取組内容  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度に作成した基本設計に基づき、実施設計の作成を進めました(設計業務:平成25年度~27年度の継続費)。</li> <li>・開設準備を円滑にし、開設後の安定的な事業展開を図るため、管理形態(指定管理又は直営等)、組織・人員体制及び事業計画等の素案を計画しました。</li> </ul> |   |  |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                                      |
| B   | 平成26年度の目標である、着工準備について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 100,145,000 円<br>-----<br>35,001,979 円         |

|  |   |   |
|--|---|---|
| 2109-1   | 子育て支援拠点施設整備・運営事業(一時預かり実施施設)                                   |   |
| 所管課  | 子ども未来局 子育て支援政策課   |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                             |
| 一時預かり実施施設数   | 1か所(増減なし)<br>(平成27年4月)  | 1か所(増減なし)                               |
| 平成26年度取組内容   |   |   |
| <p>・平成24年度末までに、単独型子育て支援センターをすべての区に設置しており、引き続き運営を行い、単独型子育て支援センター3か所で、平成27年度以降の運営事業者の公募・選定を行いました。</p> <p>・「子育て支援センターみなみ」において、子どもの一時預かりを実施しました。</p> |   |   |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額                               |
| B  | 平成26年度の目標である一時預かり実施施設数1か所について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 153,929,000 円<br>-----<br>153,935,101 円 |

|  |                               |                |
|--|-------------------------------|----------------|
| 2109-2   | 子育て支援拠点施設整備・運営事業(既存施設の利用環境整備) |                |
| 所管課  | 子ども未来局 子育て支援政策課               |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)                 | 実績(平成26年度末)    |
| 既存施設の利用環境整備                                    | —                             | —              |
| 平成26年度取組内容                                     |                               |                |
| 平成24年度末までに単独型子育て支援センターをすべての区に設置し、引き続き運営を行いました。 |                               |                |
| 評価   | 評価理由                          | 当初予算額／決算額      |
| —  | —                             | 事業コード2109-1に計上 |

|   |  |             |
|---|--|-------------|
| 2109-3  | 子育て支援拠点施設整備・運営事業(保育所併設型施設)                                       |             |
| 所管課   | 子ども未来局 のびのび安心子育て課  |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末) |
| 保育所併設型施設数   | 49施設(1施設増)   | 49施設(1施設増)  |
| 平成26年度取組内容  |  |             |
| <p>緑区道祖土小学校区内に保育所併設型施設を1か所設置する計画目標を達成するため、施設整備を進めました。</p> |  |             |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額   |
| B   | 平成26年度の計画目標である、保育所併設型施設数49施設について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0円          |
|   |  | 0円          |

|   |   |             |
|---|---|-------------|
| 2109-4  | 子育て支援拠点施設整備・運営事業(小学校区毎の子育て拠点施設)   |             |
| 所管課   | 子ども未来局 のびのび安心子育て課   |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末) |
| 子育て支援拠点施設が設置されている小学校区の割合                                  | 77.7%   | 76.7%       |
| 平成26年度取組内容  |   |             |
| <p>緑区道祖土小学校区内に保育所併設型施設を1か所設置する計画目標を達成するため、施設整備を進めました。</p> |   |             |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額   |
| B   | 平成26年度の数値目標である子育て支援拠点施設が設置されている小学校区の割合77.7%について、概ね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0円          |
|   |   | 0円          |

|   |                  |                        |
|---|------------------|------------------------|
| 2109-5  | 子育て支援拠点施設整備・運営事業 |                        |
| 所管課   | 子ども未来局 保育課       |                        |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)    | 実績(平成26年度末)            |
| —   | —                | —                      |
| 平成26年度取組内容  |                  |                        |
| <p>子育て家庭の負担感、不安感を軽減するため、育児相談や保護者の交流が気軽にできる仕組みや場所を提供し、子育てが楽しく行える「子育て支援センター(保育所併設型)」など環境づくりを実施しました。</p> |                  |                        |
| 評価  | 評価理由             | 当初予算額／決算額              |
| —   | —                | 211,664,000 円          |
|   |                  | -----<br>211,664,000 円 |

|  |   |              |
|--|---|--------------|
| 2110-1   | 子育てパパ応援プロジェクト事業   |              |
| 所管課  | 子ども未来局 保育課  | 倍增プラン3-1     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)  |
| 1日保育士・幼稚園教諭体験参加者数  | 1,770人  | 2,751人       |
| 平成26年度取組内容   |   |              |
| <p>父親が子育てに参加できる環境づくりを進めるとともに、父親が子どもとふれあう機会や育児について考える機会を提供し、父親の子育て参加を進めました。</p> |   |              |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額    |
| A  | 平成26年度の数値目標である、1日保育士・幼稚園教諭体験参加者数1,770人について、目標を上回る2,751人となったことから、A評価としました。 | 0 円          |
|  |   | -----<br>0 円 |

|   |  |                   |
|---|--|-------------------|
| 2110-2  | 子育てパパ応援プロジェクト事業  |                   |
| 所管課   | 子ども未来局 子育て支援政策課  | 倍增プラン3-2          |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)       |
| 父親向け講座・イベント等の参加者及び父親の施設利用者数   | 5,500人   | 7,242人            |
| 平成26年度取組内容  |  |                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・父親の子育てスキルの向上と父親同士のネットワークをつくる「さいたまパパ・スクール」を、市民活動団体と協働で全7回開催しました。</li> <li>・各子育て支援センターにおいて、父親向けイベントを開催しました。</li> <li>・イベントの土曜日開催や、さいたま子育てWEBにおいてのイベント周知を行うことにより、父親の利用促進を図りました。</li> </ul> |  |                   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額         |
| A   | 平成26年度の数値目標である、施設利用者数5,500人について、目標を上回る7,242人となったことから、A評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円 |

|  |  |                                   |
|--|--|-----------------------------------|
| 2110-3   | 子育てパパ応援プロジェクト事業(親の学習事業)  |                                   |
| 所管課  | 教育委員会事務局 生涯学習総合センター  | 倍增プラン3-3                          |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                       |
| 親の学習事業への男性参加者の割合   | 12%  | 23.2%                             |
| 平成26年度取組内容   |  |                                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習総合センター及び全公民館で親の学習事業を127回実施しました。</li> <li>・男性が参加しやすい内容及び他部局との連携について検討しました。</li> <li>・他の子育て関連事業との組合せによる事業も実施するとともに、事業の広報について工夫しました。</li> <li>・また、進行役であるファシリテーターのフォローアップを目的とした研修を実施しました。</li> </ul> |  |                                   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                         |
| A  | 平成26年度の目標である、親の学習事業への男性参加者の割合12%について、目標を上回る23.2%となったことから、A評価としました。 | 2,555,000円<br>-----<br>1,850,400円 |

|   |  |                                       |
|---|--|---------------------------------------|
| 2111-1  | ひとり親家庭等福祉事業(介護職員初任者研修・その他)   |                                       |
| 所管課   | 子ども未来局 子育て支援政策課  |                                       |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                           |
| 就業支援講習会における<br>介護職員初任者研修の参<br>加者数   | 15人  | 20人                                   |
| 平成26年度取組内容  |  |                                       |
| <p>・ひとり親家庭等の生活基盤の一層の安定を図るため、母子及び父子並びに寡婦福祉法等に基づき、各種支援を行いました。</p> <p>・介護職員初任者研修については、受講者を増やし、就業に結びつけるため、より効果的な周知と研修内容で実施しました。</p> |  |                                       |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                             |
| A   | 平成26年度の数値目標である就業支援講習会における介護職員初任者研修の参加者数15人について、目標を上回る20人となったことから、A評価としました。 | 27,789,000 円<br>-----<br>24,632,085 円 |

|  |  |                                       |
|--|--|---------------------------------------|
| 2111-2   | ひとり親家庭等福祉事業(高等技能訓練促進費・生活支援給付金)   |                                       |
| 所管課  | 子ども未来局 子育て支援政策課  | 倍增プラン5                                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                           |
| ひとり親家庭高等技能訓練促進<br>費・生活支援給付金支給事業の<br>支給対象者における養成機関<br>修了者の常勤就職・進学率  | 85%  | 94%                                   |
| 平成26年度取組内容   |  |                                       |
| <p>・高等技能訓練促進費を43人に支給しました。</p> <p>・養成機関修了者16人のうち、15人が常勤就職・進学となりました。</p> <p>・高等技能訓練促進費の支給対象期間外における生活の安定を確保するため、市の単独事業として平成27年度から生活支援給付金支給事業の実施に向けた制度を創設しました。</p> |  |                                       |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                             |
| A  | 平成26年度の目標であるひとり親家庭高等技能訓練促進費・生活支援給付金支給事業の支給対象者における養成機関修了者の常勤就職・進学率85%について、目標を上回る94%となったことから、A評価としました。 | 62,883,000 円<br>-----<br>45,362,000 円 |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 2112  | 認可保育所整備事業  |   |
| 所管課   | 子ども未来局 のびのび安心子育て課  | 倍增プラン2-1                                    |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                 |
| 認可保育所定員   | 定員増810人(前年比)<br>(定員累計14,463人<br>平成27年4月)   | 定員増1,109人(前年比)<br>(定員累計14,764人<br>平成27年4月)  |
| 平成26年度取組内容  |  |   |
| <p>「しあわせ倍增プラン2013」の新待機児童ゼロプロジェクトを達成するため、待機児童が多く、保育需要の高い地域を中心に積極的な保育所の新設及び定員増の整備を進め、平成26年度の数値目標を上回る施設整備を前倒しして実施しました。</p> |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                                   |
| A   | 平成26年度の数値目標である、定員増810人(前年比)(定員累計14,463人)について、定員増1,109人(前年比)(定員累計14,764人)となったことから、A評価としました。 | 1,756,072,000 円<br>-----<br>1,799,257,905 円 |

|   |                                    |                     |
|---|------------------------------------|---------------------|
| 2113-1  | 子ども・子育て支援新制度移行・新設整備推進事業(認可保育所移行施設) |                     |
| 所管課   | 子ども未来局 のびのび安心子育て課                  |                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)                      | 実績(平成26年度末)         |
| 認可保育所移行施設数  | —                                  | —                   |
| 平成26年度取組内容  |                                    |                     |
| <p>認可保育所への移行を促進するための要件について検討し、「さいたま市民間保育所設置認可等実施要綱」の改正(運営実績の要件緩和等)を行いました。</p> |                                    |                     |
| 評価  | 評価理由                               | 当初予算額／決算額           |
| —   | —                                  | 0 円<br>-----<br>0 円 |

|   |  |                   |
|---|--|-------------------|
| 2113-2  | 子ども・子育て支援新制度移行・新設整備推進事業(小規模保育事業)                             |                   |
| 所管課   | 子ども未来局 のびのび安心子育て課  |                   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)       |
| 小規模保育事業定員数(既存施設からの移行及び新設を含む)  | 95人(平成27年4月)   | 760人(平成27年4月)     |
| 平成26年度取組内容  |  |                   |
| 認可外施設に対して意向調査を行い、8月より平成27年4月に向けた新制度の小規模保育事業者の募集を実施しました。募集の結果、当初の計画を上回る定員760人分の施設整備(既存施設からの移行も含む)を進めました。 |  |                   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額         |
| A   | 平成26年度の数値目標である小規模保育事業定員数95人について、目標を上回る760人となったことから、A評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円 |

|   |   |                   |
|---|---|-------------------|
| 2113-3  | 子ども・子育て支援新制度移行・新設整備推進事業(家庭的保育事業等)                                       |                   |
| 所管課   | 子ども未来局 のびのび安心子育て課   |                   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)       |
| 家庭的保育事業等実施箇所数   | 1か所(平成27年4月)  | 0か所(平成27年4月)      |
| 平成26年度取組内容  |   |                   |
| <p>・家庭的保育事業については、小規模保育事業の種類の1つである「小規模保育事業C型(定員6人以上10人以下)」としての実施について検討を行いました。利用者の意向としては、認可保育所や小規模保育事業(A型・B型)の利用希望が強いことから、事業を実施しませんでした。</p> <p>・なお、小規模保育事業の別の種類である小規模保育事業A型・B型については、平成27年4月に46か所定員760人分の施設整備を進めました。</p> |   |                   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額         |
| C   | 小規模保育事業の別の種類(A型・B型)で46か所定員760人分の施設整備を進めましたが、計画目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円 |



|   |   |                        |
|---|---|------------------------|
| 2114-1  | 病児保育事業・障害児保育事業(病児保育事業)  |                        |
| 所管課   | 子ども未来局 のびのび安心子育て課   |                        |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)            |
| 病児保育室施設数  | 8か所(0か所増)<br>(平成27年4月)  | 8か所(0か所増)<br>(平成27年4月) |
| 平成26年度取組内容  |   |                        |
| <p>・1区につき最低1か所の病児保育室を整備する計画に基づき、未整備となっている2区で施設を推進する方策を検討しました。</p> <p>・既存の8か所の病児保育室では、医療機関又は保育施設に併設された専用スペースで、病気又は病気回復期の児童を一時的に預かる病児保育を実施しました。</p> |   |                        |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額              |
| B   | 平成26年度の数値目標である病児保育室施設数8か所について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 92,196,000 円           |
|   |   | 89,474,632 円           |

|   |   |                          |
|---|---|--------------------------|
| 2114-2                                    | 病児保育事業・障害児保育事業(障害児保育事業)   |                          |
| 所管課                                       | 子ども未来局 保育課  |                          |
| 目標指標                                      | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)              |
| 障害児保育実施民間保育所数                             | 27か所(3か所増)<br>(平成27年4月)   | 39か所(15か所増)<br>(平成27年4月) |
| 平成26年度取組内容                                |   |                          |
| <p>発育や発達に心配のある児童を受け入れる民間保育所の拡充を図りました。</p> |   |                          |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                |
| A   | 平成26年度の数値目標である、障害児保育実施民間保育所数27か所について、目標を上回る39か所となったことから、A評価としました。 | 40,036,000 円             |
|   |   | 55,011,880 円             |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 2115  | 私立幼稚園預かり保育推進事業   |   |
| 所管課   | 子ども未来局 幼児政策課   |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| 11時間開所の施設数  | 4園(平成27年4月)  | 3園(平成27年4月)                             |
| 平成26年度取組内容  |  |   |
| <p>・認定こども園への移行を予定している私立幼稚園が実施する、保育を必要とする児童を対象とした長時間預かり保育について補助金交付要綱を制定し、補助金を交付しました。</p> <p>・預かり保育事業を実施する私立幼稚園へ事業内容に応じ、補助金を交付しました。</p> |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                               |
| C   | 認定こども園移行予定園を対象とした補助制度を新設し、長時間の預かり保育実施に対する事業を拡大しましたが、平成26年度の数値目標である11時間以上開所の施設数4園増について、3園増となり、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 153,368,000 円<br>-----<br>115,567,740 円 |

|   |   |                     |
|---|---|---------------------|
| 2116-1  | 保育コーディネーター事業・保育コンシェルジュ事業(保育コーディネーター事業)                          |                     |
| 所管課   | 子ども未来局 保育課  |                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)         |
| 保育コーディネーター  | 5人(5区配置)  | 5人(5区配置)            |
| 平成26年度取組内容  |   |                     |
| <p>保育コーディネーターによる市内の認可保育所、市認定保育施設、認可外保育施設等に対する相談支援を行い、保育の質の向上を図りました。</p> |   |                     |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額           |
| B   | 平成26年度の数値目標である、保育コーディネーター5人について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0 円<br>-----<br>0 円 |

|   |                                       |              |
|---|---------------------------------------|--------------|
| 2116-2  | 保育コーディネーター事業・保育コンシェルジュ事業(保育コンシェルジュ事業) |              |
| 所管課   | 子ども未来局 幼児政策課                          | 倍增プラン2-4     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)                         | 実績(平成26年度末)  |
| —   | —                                     | —            |
| 平成26年度取組内容  |                                       |              |
| <p>・認可保育園不承諾者に対して現況調査を実施し、ナーサリールーム・家庭保育室等の施設の案内を行いました。</p> <p>・平成27年度施行の子ども・子育て支援新制度について、利用者に制度の説明ができるよう研修を行いました。</p> |                                       |              |
| 評価  | 評価理由                                  | 当初予算額／決算額    |
| —   | —                                     | 26,672,000 円 |
|   |                                       | 21,407,382 円 |

|   |   |             |
|---|---|-------------|
| 2117  | 保育・幼児教育の推進  |             |
| 所管課   | 子ども未来局 幼児政策課  | 倍增プラン2-3    |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末) |
| 交流者合計人数   | 150人以上  | 180人        |
| 平成26年度取組内容  |   |             |
| <p>・有識者会議・実務担当者会を開催し、事業の推進・拡大を進めました。</p> <p>・公立・私立保育園において、公開保育研究会を2園で開催しました。</p> <p>・小学校等体験研修の対象者に私立の園の保育者も参加できる体制を整え、実施しました。</p> |   |             |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額   |
| A   | 平成26年度の数値目標である、交流者合計人数150人以上について、目標を上回る180人となったことから、A評価としました。 | 306,000 円   |
|   |   | 201,000 円   |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 2118-1                                      | 放課後児童健全育成事業(受入可能児童数)   |   |
| 所管課   | 子ども未来局 青少年育成課  | 倍增プラン2-2                                    |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                 |
| 放課後児童クラブ受入可能児童数                             | 400人増(平成27年4月)   | 522人増(平成27年4月)                              |
| 平成26年度取組内容                                  |  |   |
| 平成27年4月1日時点で新規13か所を開設し、受入可能児童数を522人分増やしました。 |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                                   |
| A   | 平成26年度の数値目標である放課後児童クラブ受入可能児童数400人増について、目標を上回る522人増となったことから、A評価としました。 | 1,980,753,000 円<br>-----<br>1,979,636,967 円 |

|   |  |                           |
|---|--|---------------------------|
| 2118-2                                    | 放課後児童健全育成事業(施設数)   |                           |
| 所管課                                       | 子ども未来局 青少年育成課  | 倍增プラン2-2                  |
| 目標指標                                      | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)               |
| 放課後児童クラブ施設数                               | 204施設(12か所増)<br>(平成27年4月)  | 205施設(13か所増)<br>(平成27年4月) |
| 平成26年度取組内容                                |  |                           |
| 平成27年4月1日時点で13か所を開設し、受入可能児童数を522人分増やしました。 |  |                           |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                 |
| B   | 平成26年度の数値目標である放課後児童クラブ施設数204施設について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2118-1に計上            |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 2201-1   | 介護予防事業(一次予防事業)  |                                       |
| 所管課  | 保健福祉局 いきいき長寿推進課   |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 一次予防事業参加者数   | 32,300人   | 49,863人                               |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>元気な高齢者を対象に、現在の健康を維持・向上のため、公民館やうんどう遊具が設置されている公園等で介護予防教室を開催しました。</p> <p>&lt;主な事業&gt;</p> <p>・生きがい・健康づくり教室 ・うんどう教室・シニア健康体操教室 ・うんどう遊園地域指導員派遣事業</p> <p>・うんどう遊具修繕及び点検</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額                             |
| A  | 平成26年度の数値目標である、一次予防事業参加者数32,300人について、目標を大きく上回る49,863人となったことから、A評価としました。 | 72,202,000 円<br>-----<br>58,193,965 円 |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 2201-2  | 介護予防事業(二次予防事業)  |   |
| 所管課   | 保健福祉局 いきいき長寿推進課   |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                             |
| 二次予防事業参加者数  | 1,600人  | 1,490人                                  |
| 平成26年度取組内容  |   |   |
| <p>要介護(支援)になるおそれのある方を対象に、要介護(支援)状態への悪化を防止するため、介護予防教室等を開催しました。</p> <p>&lt;主な事業&gt;</p> <p>・運動器の機能向上教室 ・元気回復トレーニング教室 ・口腔機能向上教室</p> <p>・閉じこもり・認知症・うつ予防教室 ・はつらつ元気教室</p> |   |   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                               |
| B   | 平成26年度の数値目標である、二次予防事業参加者数1,600人について、おおむね目標を達成したことから、B評価としました。 | 131,053,000 円<br>-----<br>111,317,202 円 |

|   |   |             |
|---|---|-------------|
| 2201-3  | 介護予防事業(介護予防水中運動教室)  |             |
| 所管課   | 保健福祉局 いきいき長寿推進課   |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末) |
| 介護予防水中運動教室参加者数  | 200人  | 214人        |
| 平成26年度取組内容  |   |             |
| 60歳以上で健康に不安のある市民又は要支援1若しくは2の市民を対象に、水中歩行を中心とした運動教室を実施しました。 |   |             |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額   |
| B   | 平成26年度の数値目標である、介護予防水中運動教室参加者数200人について、概ね目標を達成したことから、B評価としました。 | 5,760,000 円 |
|   |   | 5,712,482 円 |

|  |  |             |
|--|--|-------------|
| 2202   | 介護予防高齢者住環境改善支援事業   |             |
| 所管課  | 保健福祉局 高齢福祉課  |             |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末) |
| 補助金交付件数  | 24件  | 19件         |
| 平成26年度取組内容   |  |             |
| 要介護状態となるおそれの高い高齢者の居住の改善をするための経費の一部又は全部を補助し、介護予防事業と一体化した相乗効果を図りました。 |  |             |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額   |
| C  | 平成26年度の数値目標である、補助金交付件数24件について、19件となり、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 3,250,000 円 |
|  |  | 1,651,000 円 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 2203-1   | シルバーポイント事業(介護ボランティア制度)  |                                       |
| 所管課  | 保健福祉局 高齢福祉課   | 倍增プラン13-2                             |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 介護ボランティア制度登録者数   | 8,000人  | 6,612人                                |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>・市内に住所のある60歳以上の方が介護施設等でボランティア活動、長寿応援制度の代表、スタッフ活動などをした際に付与されるポイントを、奨励金、寄附、シルバー元気応援券のいずれかと交換できる制度を実施しました。</p> <p>・介護ボランティア制度のチラシを区高齢介護課、公民館、支所、市民の窓口、老人福祉センターなどで配布しました。</p> <p>・ボランティアの活動場所を広げ、制度の魅力を高めるため、市内の平成26年10月1日時点の高齢者向けの186施設へ受入機関登録の勧奨文を発送し、平成27年3月31日までに26施設が登録しました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| C  | 平成26年度の数値目標である、介護ボランティア制度登録者数8,000人について、6,612人となり、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 30,708,000 円<br>-----<br>22,270,866 円 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 2203-2   | シルバーポイント事業(長寿応援制度)  |                                       |
| 所管課  | 保健福祉局 高齢福祉課   | 倍增プラン13-3                             |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 長寿応援制度登録者数   | 23,400人   | 21,407人                               |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>・高齢者団体等が主催する高齢者サロンや健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、獲得ポイントに応じて奨励金を交付しました。</p> <p>・長寿応援制度のチラシを高齢福祉課、区高齢介護課、生涯学習総合センター、公民館、支所、市民の窓口、図書館、老人福祉センター、西楽園で配布しました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| B  | 平成26年度の数値目標である、長寿応援制度登録者数23,400人について、21,407人となり、概ね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 14,620,000 円<br>-----<br>20,005,804 円 |

|   |   |                                      |
|---|---|--------------------------------------|
| 2204-1  | アクティブチケット交付事業(チケット利用枚数)   |                                      |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課   | 倍增プラン13-1                            |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                          |
| アクティブチケット利用枚数   | 11,000枚   | 27,953枚                              |
| 平成26年度取組内容  |   |                                      |
| <p>公共施設等を無料又は割引料金で利用できるアクティブチケットを、①75歳以上、②介護ボランティア制度のポイント交換者、③長寿応援制度のポイント交換者、④一次・二次介護予防事業の各教室の参加者へ交付しました。</p> |   |                                      |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                            |
| A   | 平成26年度の数値目標であるアクティブチケット利用枚数11,000枚について、チラシの頒布等による広報を行い、目標を大きく上回る27,953枚となったことから、A評価としました。 | 9,262,000 円<br>-----<br>10,211,766 円 |

|   |  |                |
|---|--|----------------|
| 2204-2  | アクティブチケット交付事業(利用可能施設)  |                |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課  |                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)    |
| 利用可能施設等   | 18か所   | 15か所           |
| 平成26年度取組内容  |  |                |
| <p>・公共施設等を無料又は割引料金で利用できるアクティブチケットを、①75歳以上、②介護ボランティア制度のポイント交換者、③長寿応援制度のポイント交換者、④一次・二次介護予防事業の各教室の参加者へ交付しました。<br/>・対象施設の拡充に向け、施設の所管課・指定管理者と調整を図りました。</p> |  |                |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額      |
| C   | 平成26年度の数値目標である、利用可能施設等18か所について、15か所となり、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 事業コード2204-1に計上 |



|   |  |                                 |
|---|--|---------------------------------|
| 2205  | シルバー元気応援ショップ事業   |                                 |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課  |                                 |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                     |
| 協賛店舗数   | 1,300店舗<br>(87店舗増)   | 1,217店舗<br>(4店舗増)               |
| 平成26年度取組内容  |  |                                 |
| <p>・シルバーカードの提示により、市に登録された店舗から割引等の特典を受けられる優待制度を実施しました。</p> <p>・協賛店の拡大に取り組みました。</p> |  |                                 |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                       |
| C   | 平成26年度の数値目標である、協賛店舗数の87店舗増について、4店舗増にとどまり、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 508,000 円<br>-----<br>476,680 円 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 2206-1   | シニアの社会参加促進事業(シニアユニバーシティ学生、大学院生のシルバーバンク又はシルバー人材センターへの登録)                                       |                                       |
| 所管課  | 保健福祉局 高齢福祉課   | 倍增プラン14                               |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| シニアユニバーシティ学生、大学院生のシルバーバンク又はシルバー人材センターへの登録者数  | 50人   | 60人                                   |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>・シルバーバンクについては、夏期合同講座及び年度末の地域活動をテーマとした合同講座において事業のPRを行い、会員勧誘のための特設ブースを設置しました。また、シルバー人材センターも夏期合同講座において事業のPRを行い、会員勧誘のための特設ブースを設置しました。加えて、シルバー人材センター会員による、シルバー人材センターについての講義を大学6校において行いました。</p> <p>・シニアユニバーシティ事業業務受託者、シルバー人材センター事務局及びシルバーバンク事務所の代表者による3者の会議を年度中2回行い、今年度の計画と反省、来年度以降の計画について検討しました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額                             |
| A  | 平成26年度の数値目標である、シニアユニバーシティ学生、大学院生のシルバーバンク又はシルバー人材センターへの登録者数50人について、目標を上回る60人となったことから、A評価としました。 | 14,706,000 円<br>-----<br>14,679,177 円 |

|   |   |                |
|---|---|----------------|
| 2206-2  | シニアの社会参加促進事業(シニアユニバーシティ活動ステーション)  |                |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課   |                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| シニアユニバーシティ活動ステーション稼働率   | 60%   | 56.6%          |
| 平成26年度取組内容  |   |                |
| <p>・シニアユニバーシティ活動ステーションを活用するため、シルバーユニバーシティ大学院IT専修科及び福祉専修科の講義を、それぞれユニバーシティ活動ステーションの活動室及び講座室で実施しました。</p> <p>・シニアユニバーシティ卒業生の利用を促進するため、校友会連合会を通じて広報活動に務めました。</p> |   |                |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額      |
| B   | 平成26年度の数値目標である、シニアユニバーシティ活動ステーション稼働率60%について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2206-1に計上 |

|  |   |                                      |
|--|---|--------------------------------------|
| 2206-3   | シニアの社会参加促進事業(シルバーバンク事業)   |                                      |
| 所管課  | 保健福祉局 高齢福祉課   |                                      |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                          |
| シルバーバンク事業マッチング成功件数   | 645件  | 832件                                 |
| 平成26年度取組内容   |   |                                      |
| <p>シルバーバンクに登録した、ボランティア活動を希望するシニア世代の市民に、ボランティア人材を募集する施設や団体を紹介し、ボランティアと受入機関のマッチングを図りました。</p> |   |                                      |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                            |
| A  | 平成26年度の数値目標である、シルバーバンク事業マッチング成功件数645件について、目標を大きく上回る832件となったことから、A評価としました。 | 10,060,000 円<br>-----<br>9,100,634 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 2206-4   | シニアの社会参加促進事業(シルバー人材センター会員数)  |   |
| 所管課  | 保健福祉局 高齢福祉課  |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| シルバー人材センター会員数  | 5,560人   | 5,005人                                  |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <p>・就業により高齢者の生きがい及び福祉の向上を図り、高齢者の能力を生かした地域社会を形成するために、公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して、事業資金の補助等を行いました。</p> <p>・シニアユニバーシティ・シルバーバンクとの夏季合同講座において、事業のPRを行い、会員勧誘のためのPRブースを設置しました。さらに、シニアユニバーシティ6校においてシルバー人材センター会員によるシルバー人材センターについての講義を行い、周知を図りました。</p> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                               |
| B  | 平成26年度の数値目標である、シルバー人材センター会員数5,560人について、5,005人となり、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 331,120,000 円<br>-----<br>331,112,477 円 |

|   |   |                |
|---|---|----------------|
| 2206-5  | シニアの社会参加促進事業(シルバー人材センター就業率)   |                |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課   |                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| シルバー人材センター就業率   | 87%   | 78.9%          |
| 平成26年度取組内容  |   |                |
| <p>・就業により高齢者の生きがい及び福祉の向上を図り、高齢者の能力を生かした地域社会づくりのために、公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して、事業資金の補助等を行いました。</p> <p>・シルバー人材センターにおいて、会員の就業率向上を図るため、会員の技能、技術を高めるための各種講座を開催しました。</p> |   |                |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額      |
| B   | 平成26年度の数値目標である、シルバー人材センター就業率87%について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2206-4に計上 |

|   |  |                              |
|---|--|------------------------------|
| 2207  | 公認グラウンド・ゴルフ場整備事業   |                              |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課  | 倍增プラン12                      |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                  |
| 公認グラウンド・ゴルフ場整備  | 詳細設計   | 用地の周辺環境整備に関する調整を実施(詳細設計は未着手) |
| 平成26年度取組内容  |  |                              |
| 平成26年8月に地元説明会を開催し、道路や河川などの一体的整備を求める要望を把握しました。これを受け、グラウンド・ゴルフ場用地の周辺環境の整備等に関し、各種調整を行いました。 |  |                              |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                    |
| C   | 平成26年度の目標である、公認グラウンド・ゴルフ場整備詳細設計について、その前提となる用地の周辺環境の整備に関する調整を行いましたが、詳細設計に着手できなかったことから、C評価としました。 | 18,360,000 円<br>-----<br>0 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 2208-1   | 介護保険関連施設等整備促進事業(特別養護老人ホーム)   |   |
| 所管課  | 保健福祉局 介護保険課  |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                 |
| 特別養護老人ホームの合計定員数  | 4,916人<br>(平成27年4月1日)  | 4,920人                                      |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年、26年度整備及び平成26年、27年度整備を行う老人福祉施設事業者へ補助金を交付し、特別養護老人ホームの整備を促進しました。</li> <li>・平成27年、28年度の整備に向けて、特別養護老人ホームの設置・運営を希望する社会福祉法人に対して、平成26年度公募を実施しました。</li> </ul> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                                   |
| B  | 平成26年度の数値目標である、特別養護老人ホームの合計定員数4,916人について、4,920人となり、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 1,690,239,000 円<br>-----<br>1,684,501,000 円 |

|   |   |                   |
|---|---|-------------------|
| 2208-2  | 介護保険関連施設等整備促進事業(介護老人保健施設)   |                   |
| 所管課   | 保健福祉局 介護保険課   |                   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)       |
| 介護老人保健施設の合計定員数  | 2,820人<br>(平成27年4月1日)   | 2,820人            |
| 平成26年度取組内容  |   |                   |
| 第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、介護老人保健施設を1施設(100人定員)整備しました。 |   |                   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額         |
| B   | 平成26年度の数値目標である、介護老人保健施設の合計定員数2,820人について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円 |

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
| 2209  | 認知症高齢者等総合支援事業   |                                     |
| 所管課   | 保健福祉局 いきいき長寿推進課   |                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| 認知症サポーター養成数   | 33,000人   | 37,599人                             |
| 平成26年度取組内容  |   |                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で認知症の方やその家族を支えるため、認知症サポーター養成講座を開催しました。</li> <li>・認知症に関する診断・治療・相談を行う「認知症疾患医療センター」の運営を行いました。</li> <li>・認知症情報共有パスの作成、配布を開始しました。</li> <li>・認知症の状態に応じた認知症の方を支えるサービスを示す認知症ガイドブック(認知症ケアパス)を作成しました。</li> <li>・認知症に関する介護従事者向け研修、医療従事者向け研修を実施しました。</li> </ul> |   |                                     |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                           |
| A   | 平成26年度の数値目標である、認知症サポーター養成数33,000人について、目標を上回る37,599人となったことから、A評価としました。 | 28,248,000円<br>-----<br>22,822,935円 |

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
| 2210-1  | 介護者支援体制充実事業(介護者サロン)   |                                     |
| 所管課   | 保健福祉局 いきいき長寿推進課   | 倍增プラン11-2                           |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| 介護者サロン実施回数  | 370回  | 593回                                |
| 平成26年度取組内容  |   |                                     |
| <p>介護者サロンの実施を委託しているシニアサポートセンターに対して、介護者サロンを実施するごとにインセンティブとして委託料へ加算を設け、介護者サロンの積極的な実施を促しました。</p> |   |                                     |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                           |
| A   | 平成26年度の数値目標である、介護者サロン実施回数370回について、目標を大きく上回る593回となったことから、A評価としました。 | 6,500,000 円<br>-----<br>2,965,000 円 |

|  |   |                        |
|--|---|------------------------|
| 2210-2   | 介護者支援体制充実事業(介護者カフェ)   |                        |
| 所管課  | 保健福祉局 いきいき長寿推進課   | 倍增プラン11-2              |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)            |
| 介護者カフェ実施数  | 要綱作成等   | さいたま市介護者カフェ事業補助金交付要綱作成 |
| 平成26年度取組内容   |   |                        |
| <p>提案型公共サービス公民連携を利用して提案を募集し、介護者カフェ実施に向けてさいたま市介護者カフェ事業補助金交付要綱を作成しました。</p> |   |                        |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額              |
| B  | 平成26年度の目標である、介護者カフェ事業補助金交付要綱作成等について、おおむね事業を目標どおり進めることができたことから、B評価としました。 | 0 円<br>-----<br>0 円    |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 2210-3  | 介護者支援体制充実事業(地域包括支援センター)  |   |
| 所管課   | 保健福祉局 いきいき長寿推進課  |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| 地域包括支援センター数   | 26か所   | 26か所                                    |
| 平成26年度取組内容  |  |   |
| <p>・地域の高齢者を介護・福祉・医療など様々な面から協働して総合的に支えるよう、平成26年7月に保健師や社会福祉士等の専門職員の配置について「さいたま市地域包括支援センターの職員に係る基準及び職員の員等に関する条例」を定めました。</p> <p>・26か所の「地域包括支援センター(シニアサポートセンター)」を運営しました。</p> |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                               |
| B   | 平成26年度の数値目標である、地域包括支援センター数26か所について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 833,430,000 円<br>-----<br>718,093,101 円 |

|   |  |                             |
|---|--|-----------------------------|
| 2211-1  | 支え合いのネットワーク事業(見守り体制)   |                             |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課  | 倍增プラン10                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                 |
| 見守り体制の確立  | 360団体(自治会)   | 0団体                         |
| 平成26年度取組内容  |  |                             |
| <p>各地域の実情に合わせた見守り体制の構築を進めるため、個別の対応を行うとともに、見守り奨励金制度について現在、市社会福祉協議会が行っている補助金との整合性を図りつつ、地域での見守り活動を組織的に進めようとしている地区に対して、先進事例の提供を行いました。</p> |  |                             |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                   |
| C   | 平成26年度の数値目標である、見守り体制の確立360団体(自治会)について、見守り奨励金制度の創設ができなかったことから、C評価としました。 | 9,000,000 円<br>-----<br>0 円 |

|   |  |                             |
|---|--|-----------------------------|
| 2211-2  | 支え合いのネットワーク事業(ネットワーク構築)  |                             |
| 所管課   | 保健福祉局 高齢福祉課  |                             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                 |
| ネットワークを構築した地区<br>社会福祉協議会数   | 47地区   | 33地区                        |
| 平成26年度取組内容  |  |                             |
| 地域の住民による自主的な地域福祉活動において、それぞれの地域特性に即した活動がより効果的に実施できるよう、地区社会福祉協議会の地域福祉行動計画の策定を支援し、地区社会福祉協議会のネットワーク構築を促進しました。 |  |                             |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                   |
| C   | 平成26年度の数値目標である、ネットワークを構築した地区社会福祉協議会数47地区について、33地区となり、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 4,366,000 円<br>-----<br>0 円 |

|   |   |                |
|---|---|----------------|
| 2211-3  | 支え合いのネットワーク事業(地域支援個別会議)   |                |
| 所管課   | 保健福祉局 いきいき長寿推進課   |                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| 地域支援個別会議  | 26地区  | 25地区           |
| 平成26年度取組内容  |   |                |
| 急遽やむを得ず開催ができなかった1地区を除いた25地区において、地域包括支援センター主催による地域支援個別会議で、多職種協働による個別ケースの検討を行い、有効な解決手段や地域の課題の発見を、地域包括支援センターが設置されている日常生活圏域単位で実施しました。 |   |                |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額      |
| B   | 平成26年度の数値目標である、地域支援個別会議26地区について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2210-3に計上 |



|   |   |                                   |
|---|---|-----------------------------------|
| 2212  | 24時間訪問介護サービス推進事業  |                                   |
| 所管課   | 保健福祉局 介護保険課   | 倍增プラン11-1                         |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                       |
| サービスが提供される地域の割合   | 80%   | 90%                               |
| 平成26年度取組内容  |   |                                   |
| <p>・平成25年度公募選定された事業所を1か所開設し、市内90%以上の地域に24時間訪問介護サービスが提供される環境を整備しました(南区)。<br/>         ・平成27年度の開設に向け、事業所の公募を実施しました(西区、岩槻区)。</p> |   |                                   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                         |
| A   | 平成26年度の数値目標である、サービスが提供される地域の割合80%について、目標を上回る90%となったことから、A評価としました。 | 306,000 円<br>-----<br>8,199,000 円 |

|   |   |                                       |
|---|---|---------------------------------------|
| 2301-1  | 障害者の権利の擁護の推進事業(支援体制強化)  |                                       |
| 所管課   | 保健福祉局 障害福祉課   |                                       |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 保護が必要な虐待事案のうち、保護を実施した割合   | 80%   | 64.3%<br>(対応中の事案を含む)                  |
| 平成26年度取組内容  |   |                                       |
| <p>・障害者に対する差別や虐待について、一次相談機関である支援課と障害者生活支援センターが支援を実施し、特に処遇が困難な事案に対しては、高齢・障害者権利擁護センターが委嘱した専門職が助言を実施しました。また、平成26年度において、虐待者からの分離を実施した事案は9件、分離の方向だが分離に至っていない事案は5件であり、保護が必要な虐待事案のうち、保護を実施した割合は64.3%となりました(対応中の事案を含む)。</p> <p>・権利擁護に関する支援体制の強化として、虐待を受けている障害者を一時的に保護するための居室を整備しました。高齢・障害者権利擁護センターにおいては、法人後見の受任や市民後見人の養成を行いました。また、障害者の権利の擁護に関する委員会に障害者差別解消部会を設置し、障害者差別解消に向けた検討を行いました。</p> |   |                                       |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| C   | 平成26年度の数値目標である、保護が必要な虐待事案のうち、保護を実施した割合80%について、虐待を受けている障害者を一時的に保護するための居室を整備しましたが、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 26,957,000 円<br>-----<br>16,289,704 円 |

|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 2301-2   | 障害者の権利の擁護の推進事業(ガイドライン作成)  |                |
| 所管課  | 保健福祉局 障害福祉課   |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| ガイドラインの作成  | 作成  | 未作成            |
| 平成26年度取組内容   |   |                |
| <p>障害者に対する差別解消の取組の一環として、市の行政窓口における必要な配慮をまとめたガイドライン(案)の検討を行いました。障害者差別解消法に定められた職員の対応要領も含めた内容として再作成することとしたため、平成26年度中の作成に至りませんでした。</p> |   |                |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額      |
| C  | 平成26年度の目標である、ガイドラインの作成について、平成27年度に国が策定予定の対応指針等との整合を図る必要があるため、平成26年度中の作成に至らず、目標が達成できなかったことから、C評価としました。 | 事業コード2301-1に計上 |

|   |   |                                       |
|---|---|---------------------------------------|
| 2302  | ノーマライゼーション条例推進事業  |                                       |
| 所管課   | 保健福祉局 障害福祉課   | 倍增プラン19                               |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 障害のある人もない人も参加できる各種スポーツイベントへの合計来場者数  | 2,500人  | 2,668人                                |
| 平成26年度取組内容  |   |                                       |
| <p>・一般市民に条例やその理念を広く普及するために、ノーマライゼーションカップや初の実施となるユニバーサルスポーツフェスティバルなどの障害者に対する理解を深めるためのイベント等を行い、障害のある人もない人も共に安心して地域社会で暮らすことができるよう各種取組を実施しました。</p> <p>・来場者数は、ユニバーサルスポーツフェスティバルが1,200人、ノーマライゼーションカップが650人、そしてふれあいスポーツ大会が818人でした。</p> |   |                                       |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                             |
| B   | 平成26年度の数値目標である、各種スポーツイベントへの合計来場者数2,500人について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 11,644,000 円<br>-----<br>12,124,000 円 |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 2303-1  | 障害者相談支援体制整備事業(支援員一人あたり相談者数)   |   |
| 所管課   | 保健福祉局 障害福祉課   |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                             |
| 支援員一人あたりの相談者数   | 94人   | 139人                                    |
| 平成26年度取組内容  |   |   |
| <p>・地域の身近な相談機関である10区の障害者生活支援センターにおいて、障害者の生活全般にわたった相談支援を行うとともに、障害者の権利擁護に関する支援を専門的に行う権利擁護支援員を中心として、障害者差別及び虐待事案に対応し、5,575人の相談者に対し支援を実施しました。</p> <p>・中核的役割を担う障害者生活支援センターを基幹相談支援センターとして指定し、精神障害者の地域移行・地域定着支援、各センターの連絡調整の場であるコーディネーター連絡会議の開催・運営や研修・広報など事業を実施しました。</p> |   |   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                               |
| C   | 平成26年度の数値目標である、支援員一人あたりの相談者数94人について、障害福祉サービスの利用に必要な利用計画相談者数が大幅に増加したため、相談支援員2名を加配したものの、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 247,643,000 円<br>-----<br>247,641,800 円 |

|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 2303-2   | 障害者相談支援体制整備事業(権利擁護支援員配置区)   |                |
| 所管課  | 保健福祉局 障害福祉課   |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| 権利擁護支援員の配置   | 6区  | 6区             |
| 平成26年度取組内容   |   |                |
| <p>障害者差別や虐待の一次相談機関である障害者生活支援センターにおいて、障害者の権利擁護に関する支援を専門的に行う権利擁護支援員を6区に配置し、障害者差別及び虐待事案に対応しました。</p> |   |                |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額      |
| B  | 平成26年度の数値目標である、権利擁護支援員の6区への配置について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2303-1に計上 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 2303-3   | 障害者相談支援体制整備事業(計画相談支援実施体制)                                     |                                       |
| 所管課  | 保健福祉局 障害福祉課   |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 計画相談支援実施体制   | 構築  | 構築                                    |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>5箇所の相談支援事業所に計画相談支援を専任で行う補助職員を6人配置することで、計画相談支援の推進を図りました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                             |
| B  | 平成26年度の目標である、計画相談支援実施体制構築について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 26,323,000 円<br>-----<br>12,163,346 円 |

|  |   |   |
|--|---|---|
| 2304   | 障害者の社会参加推進事業  |   |
| 所管課  | 保健福祉局 障害福祉課   | 倍增プラン16                                 |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                             |
| 移動支援事業所整備数   | 5事業所  | 10事業所                                   |
| 平成26年度取組内容   |   |   |
| <p>屋外での外出が困難な障害児(者)を対象として、社会生活上必要不可欠な外出や余暇活動等社会参加のための外出の際の移動を支援するため、引き続き居宅介護事業所等のヘルパー事業者に参入を促しました。</p> |   |   |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                               |
| A  | 平成26年度の数値目標である、移動支援事業所整備数5事業所について、目標を上回る10事業所となったことから、A評価としました。 | 920,692,000 円<br>-----<br>886,764,906 円 |

|   |  |                              |
|---|--|------------------------------|
| 2305  | グループホーム設置促進事業  |                              |
| 所管課   | 保健福祉局 障害福祉課  | 倍增プラン17-3                    |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                  |
| グループホームの定員数   | 214人(6人増)  | 232人(24人増)                   |
| 平成26年度取組内容  |  |                              |
| <p>・自立生活を望む障害者のための生活支援体制を整えるため、民間法人や国と協議を進め、民間法人が実施するグループホームの施設整備に必要な費用の一部を助成しました。<br/>・設置の促進を行ったグループホームは4施設、施設整備費用の助成を行ったグループホームは1施設でした。</p> |  |                              |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                    |
| A   | 平成26年度の数値目標である、グループホームの定員数214人(6人増)について、目標を上回る232人(24人増)となったことから、A評価としました。 | 0 円<br>-----<br>49,815,000 円 |

|   |   |                             |
|---|---|-----------------------------|
| 2306-1  | 障害者援護施設整備促進事業(障害福祉サービス事業所)  |                             |
| 所管課   | 保健福祉局 障害福祉課   |                             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                 |
| 障害福祉サービス事業所整備数  | 13施設(2施設増)  | 13施設(2施設増)                  |
| 平成26年度取組内容  |   |                             |
| <p>在宅及び特別支援学校卒業後の障害者の社会的自立を支援するため、民間法人や国と協議を進め、民間法人が実施する障害福祉サービス事業所の施設整備に必要な費用の一部を助成しました。</p> |   |                             |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                   |
| B   | 平成26年度の数値目標である、障害福祉サービス事業所整備数13施設(2施設増)について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>377,100,000円 |

|  |  |                   |
|--|--|-------------------|
| 2306-2   | 障害者援護施設整備促進事業(重症心身障害者等の受入施設)   |                   |
| 所管課  | 保健福祉局 障害福祉課  |                   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)       |
| 重症心身障害者等の受入施設数   | 3施設(1施設増)  | 4施設(2施設増)         |
| 平成26年度取組内容   |  |                   |
| <p>在宅及び特別支援学校卒業後の障害者の社会的自立を支援するため、民間法人に障害福祉サービス事業所の指定申請を促しました。</p> |  |                   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額         |
| A  | 平成26年度の数値目標である、重症心身障害者等の受入施設数3施設(1施設増)について、目標を上回る4施設(2施設増)となったことから、A評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円 |

|   |   |                                       |
|---|---|---------------------------------------|
| 2307-1  | 障害者就労支援事業   |                                       |
| 所管課   | 保健福祉局 障害者総合支援センター   | 倍增プラン17-2                             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 障害者の一般就労数   | 170人  | 174人                                  |
| 平成26年度取組内容  |   |                                       |
| <p>・一般就労を目指す障害者のための相談、職業訓練、各種講座等を実施しました。<br/>         ・就職後のジョブコーチ等による定着支援を実施しました。</p> |   |                                       |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                             |
| B   | 平成26年度の数値目標である障害者の一般就労数170人について、174人となり、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 38,922,000 円<br>-----<br>32,711,882 円 |

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
| 2307-2  | 障害者就労支援事業   |                                     |
| 所管課   | 保健福祉局 障害福祉課   | 倍增プラン17-1                           |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| 障害者就労施設における平均月額工賃   | 18,000円   | 20,806円                             |
| 平成26年度取組内容  |   |                                     |
| <p>障害者工賃増額モデル事業として採用された事業に対して、その事業に要する費用の一部を補助金として交付しました。</p> |   |                                     |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                           |
| A   | 平成26年度の数値目標である、障害者就労施設における平均月額工賃18,000円について、目標を上回る20,806円となったことから、A評価としました。 | 2,490,000 円<br>-----<br>2,430,000 円 |

|  |   |                                     |
|--|---|-------------------------------------|
| 2308-1   | 発達障害児(者)支援事業  |                                     |
| 所管課  | 保健福祉局 障害福祉課   |                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| ペアレントメンター相談事業<br>参加者数  | 20人   | 19人                                 |
| 平成26年度取組内容   |   |                                     |
| <p>・発達障害者支援体制整備事業として、検討委員会や講演会の開催のほか、ペアレントメンター養成事業に取り組みました。</p> <p>・ペアレントメンター養成事業としては、発達障害のある子どもを育てた経験を生かして、悩みを抱えた保護者の相談相手となる先輩保護者(ペアレントメンター)を養成するための講習会を開催し、8名のペアレントメンターを養成しました。</p> <p>・5月に療育センターさくら草、1月にひまわり学園に通う利用者の親に対して、ペアレントメンターによる相談会をそれぞれ開催し、合計19名の療育センターに通う保護者(療育センターさくら草6名、ひまわり学園13名)が参加し、8割以上の相談者から満足とのアンケートを得ました。</p> |   |                                     |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                           |
| B  | 平成26年度の数値目標である、ペアレントメンター相談事業参加者数20人について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 1,793,000 円<br>-----<br>1,246,241 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 2308-2   | 発達障害児(者)支援事業   |   |
| 所管課  | 保健福祉局 障害者総合支援センター  | 倍增プラン20-3   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)   |
| 発達障害者社会参加事業<br>プラン   | 就労準備支援事業をもとに<br>社会参加事業の実施                                      | 公募型プロポーザル方式にてNPO法人「あるさ」に業務委託し、8月から社会参加事業「きらめき」を実施しました。平成26年8月から平成27年3月末までに開所日数88日、実人数21人、延べ人数320人が参加しました。 |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <p>・発達障害特性に配慮した日中の居場所や体験活動の場を提供することを通し、当事者の社会からの孤立化を防ぎ、その人らしい社会参加や就労の実現を目指すことを目的として、公募型プロポーザル方式にてNPO法人「あるさ」に業務委託を行いました。</p> <p>・社会参加事業は、8月から週3日実施し、本年3月末現在で計88日開所し、実人数21人、延べ人数320人が利用しました。</p> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額   |
| B  | 平成26年度の数値目標である、就労準備支援事業をもとにした社会参加事業の実施を8月から実施できたことから、B評価としました。 | 12,000,000 円<br>-----<br>11,034,000 円   |



|   |  |                                       |
|---|--|---------------------------------------|
| 2308-3  | 発達障害児(者)支援事業(地域施設支援)   |                                       |
| 所管課   | 子ども未来局 総合療育センターひまわり学園総務課                                       |                                       |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                           |
| 地域施設支援実施件数  | 115件   | 249件                                  |
| 平成26年度取組内容  |  |                                       |
| <p>・地域施設支援としての出張カンファレンスについて、ひまわり学園では18件、療育センターさくら草では20件実施しました。</p> <p>・同じく保育所等訪問支援について、ひまわり学園では104件、療育センターさくら草では107件実施しました。</p> |  |                                       |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                             |
| A   | 平成26年度の数値目標である、地域施設支援実施件数115件について、目標を上回る249件となったことから、A評価としました。 | 24,087,000 円<br>-----<br>19,318,667 円 |

|   |  |                |
|---|--|----------------|
| 2308-4  | 発達障害児(者)支援事業(保護者向け勉強会)   |                |
| 所管課   | 子ども未来局 総合療育センターひまわり学園総務課   | 倍增プラン20-4      |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)    |
| 保護者向け勉強会の開催回数   | 9回   | 9回             |
| 平成26年度取組内容  |  |                |
| <p>保護者向け勉強会について、ひまわり学園では4つの外来療育グループを対象に各1回の計4回、及び外来利用者を対象に2回実施しました。また、療育センターさくら草では2つの外来療育グループを対象に各1回の計2回、及び外来利用者を対象に1回実施しました。</p> |  |                |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額      |
| B   | 平成26年度の数値目標である、保護者向け勉強会の開催回数9回について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2308-3に計上 |

|   |   |                |
|---|---|----------------|
| 2308-5  | 発達障害児(者)支援事業(ペアレントトレーニング)   |                |
| 所管課   | 子ども未来局 総合療育センターひまわり学園総務課  | 倍增プラン20-4      |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)    |
| ペアレントトレーニング実施件数   | 8組(3グループ)   | 8組(3グループ)      |
| 平成26年度取組内容  |   |                |
| <p>ペアレントトレーニングについて、ひまわり学園では8組(2グループ)、療育センターさくら草では8組(1グループ)実施しました。</p> |   |                |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額      |
| B   | 平成26年度の数値目標である、ペアレントトレーニング実施件数8組(3グループ)について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2308-3に計上 |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 2309-1  | 精神障害者支援事業   |   |
| 所管課   | 保健福祉局 障害福祉課   | 倍增プラン20-2                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                                   |
| (仮称)精神障害者の退院促進支援に関する指針<br>(仮称)精神障害者退院促進支援指針に基づく退院支援実施者数   | 策定  | 骨子策定  |
| 平成26年度取組内容  |   |   |
| <p>・地域自立支援協議会及び専門部会において、障害者の地域移行・地域定着支援に係る施策上の課題について検討を行うとともに、地域移行・地域定着支援にかかわる支援者向けの実務指針の骨子を策定しました。</p> <p>・基幹相談支援センターにおけるピアサポートの実施体制を強化し、精神障害者の地域移行・地域定着の促進を図りました。</p> |   |   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                                     |
| C   | 平成26年度の目標である、精神障害者の退院促進支援に関する指針の策定について、指針の骨子の策定を行いました。指針の作成に至らず、目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 2,678,000 円<br>(一部再掲)<br>-----<br>1,886,868 円 |

|  |                   |             |
|--|-------------------|-------------|
| 2309-2   | 精神障害者支援事業         |             |
| 所管課  | 保健福祉局 障害者更生相談センター |             |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)     | 実績(平成26年度末) |
| —  | —                 | —           |
| 平成26年度取組内容   |                   |             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・高次脳機能障害に関する普及啓発のための事業パンフレットを作成し、配布を通してネットワークの形成(事業の協力の依頼)を行いました。</li> <li>・人材育成のための研修会として支援課等新任職員向け研修、医療機関職員向け研修、更には困難事例に対する相談支援の充実として嘱託医による支援者向け研修やスーパーバイズを実施しました。</li> <li>・当事者グループがさいたま市内には存在しないため、県事業である家族会のさいたま市開催に協力し、当事者支援を開始しました。</li> </ul> |                   |             |
| 評価   | 評価理由              | 当初予算額/決算額   |
| —  | —                 | 621,000 円   |
|  |                   | 619,896 円   |

|   |                  |             |
|---|------------------|-------------|
| 2309-3  | 精神障害者支援事業        |             |
| 所管課   | 保健福祉局 こころの健康センター |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)    | 実績(平成26年度末) |
| —   | —                | —           |
| 平成26年度取組内容  |                  |             |
| <p>5月から精神保健福祉士2名を南区役所に派遣し、12月から浦和区役所にも週一回出張して福祉課、保健センターなどが担当している精神障害者等への支援について助言する他、面接・訪問に同席し、直接支援も行いました。</p> |                  |             |
| 評価  | 評価理由             | 当初予算額/決算額   |
| —   | —                | 0 円         |
|   |                  | 0 円         |

|  |  |                                     |
|--|--|-------------------------------------|
| 2401   | 福祉のまちづくり推進事業   |                                     |
| 所管課  | 保健福祉局 福祉総務課  |                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| モデル地区推進事業参加者数  | 250人   | 82人                                 |
| 平成26年度取組内容   |  |                                     |
| <p>「心のバリアフリー」を啓発するための取組として、障害のある方や福祉関係団体等の協力を得て、市内の小・中学校において福祉のまちづくりを地域ぐるみで学び合う「福祉のまちづくりモデル地区推進事業」を実施しました。</p> |  |                                     |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                           |
| C  | 平成26年度の数値目標である、モデル地区推進事業参加者数250人について、82人となり、目標を達成できなかったことからC評価としました。 | 6,270,000 円<br>-----<br>5,014,001 円 |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 2402  | 生活困窮者自立支援事業   |   |
| 所管課   | 保健福祉局 生活福祉課   | 倍增プラン35-1                               |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                             |
| ジョブスポット等を活用した就労支援   | 650人  | 943人                                    |
| 平成26年度取組内容  |   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立生活支援員や就労支援員・キャリアカウンセラー及び職業訓練支援員等による就労支援を行い、943人を就労に結び付けました。</li> <li>・生活自立・仕事相談センターに配置する主任相談支援員等による生活相談・家計相談等を138人に対し支援を行いました。</li> <li>・ジョブスポット(国との連携による一体的実施事業)による就労支援を781人に行いました。</li> <li>・学習支援教室を市内8会場で開催し、157人に支援しました。</li> <li>・無料低額宿泊所等入所者等の入居者のうち、388人に転居支援等を行いました。</li> </ul> |   |   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                               |
| A   | 平成26年度の数値目標である、ジョブスポット等を活用した就労支援による就労者数650人について、目標を大きく上回る943人となったことから、A評価としました。 | 427,235,000 円<br>-----<br>382,974,047 円 |

|   |  |                   |
|---|--|-------------------|
| 2403-1  | 生活保護適正化対策事業(施設入所者)   |                   |
| 所管課   | 保健福祉局 生活福祉課  | 倍增プラン34           |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)       |
| 社会福祉各法に法的位置付けのない施設の入所者数   | 100人減  | 204人減             |
| 平成26年度取組内容  |  |                   |
| <p>生活保護適正化対策本部会議及び生活保護適正化対策連絡会議を開催し、生活保護を取り巻く状況や課題について全庁的に認識を共有の上、庁内関係部署と部局横断的に協力・連携し、不適切な施設への指導及び当該施設に入所する生活保護受給者への支援を行い、不適切な施設の入所者を204人減少させました。</p> |  |                   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額         |
| A   | 平成26年度の数値目標である、社会福祉各法に法的位置付けのない施設の入所者数100人減について、目標を大きく上回る204人減となったことから、A評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円 |

|   |  |                                   |
|---|--|-----------------------------------|
| 2403-2  | 生活保護適正化対策事業(生活保護ホットライン)  |                                   |
| 所管課   | 保健福祉局 生活福祉課  | 倍增プラン35-2                         |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                       |
| 生活保護ホットラインによる生活困窮者及び不正受給者の発見件数  | 10件  | 10件                               |
| 平成26年度取組内容  |  |                                   |
| <p>「生活保護ホットライン」の開設により、市民等から得た生活困窮者及び生活保護不正受給者に関する情報に対し、生活困窮者については適切な支援を、また、不正受給が疑われる者については調査等を実施し、年間10件の生活困窮者及び不正受給を発見しました。</p> |  |                                   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                         |
| B   | 平成26年度の数値目標である、生活保護ホットラインによる生活困窮者及び不正受給者の発見件数10件について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 4,044,000円<br>-----<br>1,869,742円 |

|  |  |                                       |
|--|--|---------------------------------------|
| 2404-1   | 健康づくり推進事業(地域活動団体と協働した生活習慣病予防推進)  |                                       |
| 所管課  | 保健福祉局 健康増進課  | 倍增プラン26-1                             |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                           |
| 肥満者の割合(BMI25以上)  | 「健康づくり支援システム化モデル事業」の実施・効果検証  | 「健康づくり支援システム化モデル事業」の実施・効果検証           |
| 平成26年度取組内容   |  |                                       |
| <p>・市民約300人を対象に、平成26年8月から平成27年1月までの6か月間の通信機能付歩数計の携帯、定期的な体組成の測定等による「健幸サポートモデル事業」を実施しました。</p> <p>・モデル事業の参加者にアンケートを実施し、参加者の身体活動量と近隣の歩行・運動環境との関連性等の効果検証を行いました。</p> |  |                                       |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                             |
| B  | 平成26年度の目標である、「健康づくり支援システム化モデル事業」の実施・効果検証について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 19,330,000 円<br>-----<br>18,351,616 円 |

|   |   |  |
|---|---|--|
| 2404-2  | 健康づくり推進事業(活発な身体活動推進)  |  |
| 所管課   | 保健福祉局 健康増進課   |  |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                                      |
| 1日1時間以上歩いている人の割合  | 食育・健康なびを活用した健康づくり情報の発信  | 食育・健康なびのトップページのお知らせを毎月更新し、時季に合った健康づくりの情報を発信しました。 |
| 平成26年度取組内容  |   |  |
| <p>・健康づくり推進協議会や歯科口腔審議会の開催や健康づくりに関する普及啓発の実施により、ヘルスプラン21(第2次)を推進しました。</p> <p>・さいたま市の食育と健康のポータルサイト「さいたま市食育・健康なび」に掲載している市内のウォーキングマップの情報を状況に応じて適宜更新しました。</p> |   |  |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額  |
| B   | 平成26年度の目標である、食育・健康なびを活用した健康づくり情報の発信について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2404-1に計上                                   |

|                                     |   |                             |
|-------------------------------------|---|-----------------------------|
| 2404-3                              | 健康づくり推進事業(健康マイレージ事業)  |                             |
| 所管課                                 | 保健福祉局 健康増進課   | 倍增プラン27                     |
| 目標指標                                | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                 |
| 各区ウォーキングイベント等の参加者が特典を受けられる健康マイレージ制度 | シルバーポイント制度等との調整、制度設計  | シルバーポイント制度等との調整、制度設計を行いました。 |
| 平成26年度取組内容                          |   |                             |
| 健康マイレージ制度の骨格を作成し、関係課と調整しました。        |   |                             |
| 評価                                  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                   |
| B                                   | 平成26年度の目標である、シルバーポイント制度等との調整、制度設計について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 0円<br>-----<br>0円           |

|  |                          |                |
|--|--------------------------|----------------|
| 2404-4   | 健康づくり推進事業(健康づくり推進事業・その他) |                |
| 所管課  | 保健福祉局 健康増進課              |                |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)            | 実績(平成26年度末)    |
| —  | —                        | —              |
| 平成26年度取組内容   |                          |                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん対策推進協議会の開催、骨髄移植ドナー助成費交付事業及び闘病記コーナー設置事業の実施により、がん対策を推進しました。</li> <li>・熱中症予防啓発を実施しました。</li> </ul> |                          |                |
| 評価   | 評価理由                     | 当初予算額/決算額      |
| —  | —                        | 事業コード2404-1に計上 |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 2404-5  | 健康づくり推進事業  |   |
| 所管課   | 保健福祉局 国民健康保険課  | 倍增プラン26-2                                 |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                               |
| 特定健康診査受診率   | 48%  | 35.0%                                     |
| 平成26年度取組内容  |  |   |
| <p>・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40～74歳のさいたま市国民健康保険加入者に対して特定健康診査を実施し、特定健康診査の結果に基づき階層化を実施し、保健指導の必要性に応じて「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」を実施しました。</p> <p>・特定健診受診率向上対策として、平成26年度より健診の早期受診者に対して、抽選でスポーツ観戦チケットや宿泊券等のプレゼントを与える受診キャンペーンを実施しました。また、受診率の低い年齢層(40歳代から50歳代)を中心に、平成26年5月下旬から11月下旬に電話による受診勧奨を約70,000件実施し、平成27年1月下旬から2月上旬には文書による受診勧奨を約40,000件実施しました。</p> |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                                 |
| C   | 平成26年度の数値目標である、特定健康診査受診率48%について、前年度同月比0.9%上昇を見込んでいますが、35.0%(暫定値)となり目標を達成できなかったことから、C評価としました。 | 1,068,120,000 円<br>-----<br>789,837,283 円 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 2404-6   | 健康づくり推進事業  |   |
| 所管課  | 保健福祉局 地域保健支援課  | 倍增プラン33                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                 |
| 5がん検診の平均受診率  | 30%  | 29%   |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <p>各種がん検診(大腸がん、胃がん、肺がん、乳がん、子宮がん)などを実施するとともに、受診率を向上させるために、検診についての啓発や全対象者への個別勧奨はがきの送付等の受診勧奨を行いました。</p> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                                   |
| B  | 平成26年度の数値目標である5がん検診の平均受診率30%について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 3,479,269,000 円<br>-----<br>3,709,464,069 円 |



|   |                |             |
|---|----------------|-------------|
| 2404-7  | 健康づくり推進事業      |             |
| 所管課   | 都市戦略本部 都市経営戦略部 |             |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末) |
| —   | —              | —           |
| 平成26年度取組内容  |                |             |
| <p>「スマートウエルネスさいたま市内推進会議」を3回開催し、市内における情報共有と連携強化を図るとともに、「スマートウエルネスさいたま」に対する市民の認知度向上、普及・啓発を図るため、「スマートウエルネスさいたま健幸フォーラム」を開催しました。</p> |                |             |
| 評価  | 評価理由           | 当初予算額／決算額   |
| —   | —              | 1,761,000 円 |
|   |                | 1,619,682 円 |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 2405-1  | 食育推進事業(食育推進協議会)  |   |
| 所管課   | 保健福祉局 健康増進課  |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                                       |
| 食育推進活動に関わる人の割合  | <p>①食育推進協議会の参加団体に、食育推進についての啓発を行う<br/>②市内保育園・幼稚園、放課後児童クラブの食育推進状況の調査実施</p>   | <p>①食育推進についての啓発を行いました。<br/>②食育推進状況の調査を実施しました。</p> |
| 平成26年度取組内容  |  |   |
| <p>・食育推進協議会を2回、食育推進担当者会議を3回開催し、市の食育施策について協議、検討、調整を行いました。また、第2次さいたま市食育推進計画の普及啓発を行いました。<br/>・市内保育園・幼稚園、放課後児童クラブの食育推進状況の調査を実施しました。<br/>・さいたま市の食育と健康のポータルサイト「さいたま市食育・健康なび」による情報発信・情報交換を図りました。<br/>・食育を実践しようプロジェクトを実施しました。</p> |  |   |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額   |
| B   | 平成26年度の目標である、食育推進についての啓発及び食育推進状況の調査の実施について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 3,263,000 円                                       |
|   |  | 2,595,076 円                                       |

|  |   |   |
|--|---|---|
| 2405-2   | 食育推進事業(朝食を食べよう強化月間)   |   |
| 所管課  | 保健福祉局 健康増進課   |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                             |
| 朝食を食べている人の割合   | 朝食を食べよう強化月間でポスター等啓発物品を作成し、広く啓発を行う                                   | 朝ごはんを食べよう強化月間でポスター等啓発物品を作成し、広く啓発を行いました。 |
| 平成26年度取組内容   |   |   |
| 第2次さいたま市食育推進計画の重点プロジェクト(共食、朝食、協働)を推進するため、「毎年10月は朝ごはんを食べよう強化月間」でポスターを作成・配布し、広く啓発を行いました。 |   |   |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                               |
| B  | 平成26年度の目標である、朝食を食べよう強化月間での啓発の実施について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 144,000 円<br>-----<br>54,000 円          |

|  |   |   |
|--|---|---|
| 2405-3   | 食育推進事業(その他)   |   |
| 所管課  | 保健福祉局 健康増進課   |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                                 |
| 1週間のうち朝食または夕食を家族と一緒に食べる回数  | 食育月間に商工会議所機関紙の折り込みで食育の啓発用チラシを13,000部配布                                | 食育月間に商工会議所機関紙の折り込みで食育の啓発用チラシを13,000部配布しました。 |
| 平成26年度取組内容   |   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次さいたま市食育推進計画の目標である「5つの『食べる』」の中で、平成26年度は「いっしょに楽しく食べる」を重点に、6月の食育月間でポスター等を作成・配布し、食育の普及啓発を行いました。</li> <li>・各ライフステージにおける課題や目指す姿に合わせた食育を推進するため、食育絵本や「さいたま市食事バランスガイド3～5歳児向け」リーフレットの配布、「さいたま市乳幼児期における食育取組事例集」の作成、保育施設等の食育に関する調査を行いました。</li> <li>・食育推進の最新の動向や先進的取組を把握し参考とするため、食育推進全国大会の視察を行いました。</li> </ul> |   |   |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額                                   |
| B  | 平成26年度の数値目標である、食育の啓発用チラシ13,000部配布について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 872,000 円<br>-----<br>561,754 円             |

|  |   |                                     |
|--|---|-------------------------------------|
| 2406-1   | 自殺対策推進事業  |                                     |
| 所管課  | 保健福祉局 健康増進課   |                                     |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| 人口10万人当たり自殺死亡者数  | 19.7人   | 20.7人                               |
| 平成26年度取組内容   |   |                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺対策庁内検討会及び自殺対策担当者会議を開催し、全庁的に自殺対策推進計画を推進しました。</li> <li>・自殺予防週間及び自殺対策強化月間には、県と合同で街頭キャンペーンを実施するなど集中的に自殺対策に関する普及啓発を実施しました。</li> <li>・自殺と関連の深い精神疾患の早期発見、治療の一助とするため、精神保健相談窓口、自殺予防対策、精神科医療機関情報等を掲載したガイドを作成しました。</li> </ul> |   |                                     |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額                           |
| B  | 平成26年度の数値目標である、人口10万人当たり自殺死亡者数19.7人について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 2,454,000 円<br>-----<br>1,140,033 円 |

|   |  |                                       |
|---|--|---------------------------------------|
| 2406-2  | 自殺対策推進事業   |                                       |
| 所管課   | 保健福祉局 こころの健康センター   |                                       |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                           |
| ゲートキーパー数  | 50人養成(累計361人)  | 49人養成(累計360人)                         |
| 平成26年度取組内容  |  |                                       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートキーパー養成研修を3回実施し、ゲートキーパーを49名養成しました。</li> <li>・普及啓発事業として、「うつ病家族教室」「家族のためのうつ病講座」「産業保健と連携した講演会」、自殺予防についてのパネル展示等を行う「図書館キャンペーン」を実施しました。また、「自殺と依存症地域対策事業」として研修会と関係機関の情報交換会、庁内向け研修として認知行動療法に関する研修会を実施しました。</li> <li>・自殺対策医療連携事業(GPEネット)は、医療機関の協力を得て滞りなく運営しました。</li> </ul> |  |                                       |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                             |
| B   | 平成26年度の数値目標である、ゲートキーパー養成数50人養成について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 17,743,000 円<br>-----<br>13,121,813 円 |

|  |  |                                     |
|--|--|-------------------------------------|
| 2407-1   | ひきこもり対策推進事業((仮称)ひきこもりサポーター)  |                                     |
| 所管課  | 保健福祉局 こころの健康センター   | 倍增プラン9                              |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| (仮称)ひきこもりサポーター<br>①養成人数<br>②派遣事業実施回数   | (養成人数)10人  | (養成人数)10人                           |
| 平成26年度取組内容   |  |                                     |
| <p>・さいたま市のひきこもりサポーターを「リレートサポーター」という名称とし、平成26年度新規事業としてリレートサポーター養成研修を年1回、実施しました。12月20日、21日の2日間で1クールの研修とし、11名の参加がありました。</p> <p>・研修後、サポーターとしての活動に携わることについて個別面接にて意志確認を行い、結果的に10名の方がリレートサポーターとして登録しています。</p> <p>・平成27年度から「リレートサポーター派遣事業」を実施する予定です。</p> |  |                                     |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額/決算額                           |
| B  | 平成26年度の数値目標である、ひきこもりサポーター養成人数10人について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 3,155,000 円<br>-----<br>2,593,586 円 |

|  |   |                    |
|--|---|--------------------|
| 2407-2   | ひきこもり対策推進事業(思春期グループ「コレッタ」)  |                    |
| 所管課  | 保健福祉局 こころの健康センター  | 倍增プラン9             |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)        |
| 思春期グループ「コレッタ」<br>実施回数  | 48回   | 47回                |
| 平成26年度取組内容   |   |                    |
| <p>平成25年10月より、思春期グループ「コレッタ」を実施しました。対人関係やコミュニケーションのスキル、社会的スキルを身に付けていただくことを目的に、毎月メンバーとスタッフでプログラムを話し合い、パソコンの練習やおやつ作り、軽スポーツなどを行いました。開催は水曜日の午後とし、月4回実施しました。</p> |   |                    |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額/決算額          |
| B  | 平成26年度の数値目標である、思春期グループ「コレッタ」実施回数48回について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2407-1に<br>計上 |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 2408-1  | 地域医療推進事業  |   |
| 所管課   | 保健福祉局 地域医療課   |   |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                             |
| 「医療なび」メニュー別検索件数   | 19,951件/月   | 23,904件/月                               |
| 平成26年度取組内容  |   |   |
| <p>・市報さいたまで、救急医療の適正利用について掲載し、身近なかかりつけ医を医療なびで検索してもらうよう呼びかけました。</p> <p>・埼玉スタジアム周辺で、かかりつけ医の促進のために啓発用ハンドタオルの配布を行いました。</p> <p>・小児救急ガイドブックを作成し、保健センターや区民課等の窓口において配布を行い、医療なびや子ども急患電話相談の利用促進を行いました。</p> |   |   |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額/決算額                               |
| A   | 平成26年度の数値目標である、「医療なび」メニュー別検索件数19,951件/月について、目標を上回る23,904件/月となったことから、A評価としました。 | 756,405,000 円<br>-----<br>740,723,535 円 |

|   |  |                |
|---|--|----------------|
| 2408-2  | 地域医療推進事業(子ども急患電話相談)  |                |
| 所管課   | 保健福祉局 地域医療課  |                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)    |
| 「子ども急患電話相談」相談件数   | 24,459件/年度   | 22,383件/年度     |
| 平成26年度取組内容  |  |                |
| <p>・市報さいたまで、救急医療の適正利用について掲載し、身近なかかりつけ医を医療なびで検索してもらうよう呼びかけました。</p> <p>・埼玉スタジアム周辺で、かかりつけ医の促進のために啓発用ハンドタオルの配布を行いました。</p> <p>・小児救急ガイドブックを作成し、保健センターや区民課等の窓口において配布を行い、医療なびや子ども急患電話相談の利用促進を行いました。</p> |  |                |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額      |
| B   | 平成26年度の数値目標である、「子ども急患電話相談」相談件数24,459件/年度について、おおむね目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 事業コード2408-1に計上 |

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
| 2409-1  | 新興再興感染症対策事業   |                                     |
| 所管課   | 保健福祉局 地域医療課   |                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                         |
| 抗インフルエンザウイルス薬、感染防護具の備蓄                          | 備蓄保管  | 備蓄保管                                |
| 平成26年度取組内容                                      |   |                                     |
| 新型インフルエンザの発生に備え、抗インフルエンザウイルス薬、感染防護具の備蓄保管を行いました。 |   |                                     |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                           |
| B   | 平成26年度の目標である、抗インフルエンザウイルス薬、感染防護具の備蓄保管について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 1,653,000 円<br>-----<br>1,599,360 円 |

|   |  |                                 |
|---|--|---------------------------------|
| 2409-2  | 新興再興感染症対策事業  |                                 |
| 所管課   | 保健福祉局 疾病予防対策課  |                                 |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                     |
| 抗インフルエンザウイルス薬、感染防護具の備蓄  | 感染防護具の備蓄   | 感染防護具の備蓄                        |
| 平成26年度取組内容  |  |                                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新興再興感染症発生時に備え、積極的疫学調査等に対応する職員の感染を防ぐために、必要な感染防護具の備蓄管理を行いました。</li> <li>・患者搬送用モバイルユニットのフィルター交換を行い、防護服、長靴、ガーゼ等の感染防護具を購入しました。</li> </ul> |  |                                 |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額                       |
| B   | 平成26年度の目標である抗インフルエンザウイルス薬、感染防護具の備蓄について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 257,000 円<br>-----<br>250,052 円 |

|   |               |                    |
|---|---------------|--------------------|
| 2409-3  | 新興再興感染症対策事業   |                    |
| 所管課   | 保健福祉局 保健科学課   |                    |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末) | 実績(平成26年度末)        |
| 新興再興感染症の検査  | —             | —                  |
| 平成26年度取組内容  |               |                    |
| <p>新興再興感染症の最新の知識について学び、正確かつ確実に検査結果が出せるよう国立感染症研究所や結核研究所等における研修を受講するなど、人材を育成しました。</p> |               |                    |
| 評価  | 評価理由          | 当初予算額／決算額          |
| —   | —             | 268,000 円          |
|   |               | -----<br>263,444 円 |

|   |  |                        |
|---|--|------------------------|
| 2410  | 市立病院施設整備事業   |                        |
| 所管課   | 保健福祉局 病院施設整備室  | 倍增プラン31                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)            |
| 市立病院施設整備  | 基本設計実施   | 基本設計完了                 |
| 平成26年度取組内容  |  |                        |
| <p>・救命救急センター設置を含めた施設整備事業について、基本設計を完了しました。<br/>・託児棟の設計業務を完了しました。</p> |  |                        |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額              |
| B   | 平成26年度の目標である、市立病院施設整備の基本設計実施について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 236,321,000 円          |
|   |  | -----<br>176,352,652 円 |

|   |  |                                     |
|---|--|-------------------------------------|
| 2411-1  | 食の安全確保対策事業   |                                     |
| 所管課   | 保健福祉局 食品安全推進課  |                                     |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                         |
| 市民向け意見交換会等の開催回数                                     | 4回   | 4回                                  |
| 平成26年度取組内容  |  |                                     |
| 意見交換会等を4回開催し、市民に対して食品の安全に関する情報提供及び正しい知識の普及啓発を行いました。 |  |                                     |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額/決算額                           |
| B   | 平成26年度の数値目標である、市民向け意見交換会等の開催回数4回について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 2,300,000 円<br>-----<br>1,800,425 円 |

|                                    |   |                                 |
|------------------------------------|---|---------------------------------|
| 2411-2                             | 食の安全確保対策事業  |                                 |
| 所管課                                | 保健福祉局 食品衛生課   |                                 |
| 目標指標                               | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                     |
| 食品関係営業者の実務講習会受講率                   | 65%   | 68.7%                           |
| 平成26年度取組内容                         |   |                                 |
| 営業許可の更新申請時に食品衛生責任者実務講習会の受講を指導しました。 |   |                                 |
| 評価                                 | 評価理由  | 当初予算額/決算額                       |
| B                                  | 平成26年度の数値目標である、食品関係営業者の実務講習会受講率65%について、目標どおり事業を進めることができたことからB評価としました。 | 745,000 円<br>-----<br>443,880 円 |



|  |  |   |
|--|--|---|
| 2411-3   | 食の安全確保対策事業   |   |
| 所管課  | 保健福祉局 生活科学課  |   |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)                             |
| 食品検査における精度管理(規格基準等検査の適正率)  | 100%   | 100%                                    |
| 平成26年度取組内容   |  |   |
| <p>精度管理として、検査に供する試験品と並行して添加量等の明らかな試験品及び陰性対照の試験品の検査を行い、検査が適正に行われたことを確認しました。</p> |  |   |
| 評価   | 評価理由   | 当初予算額／決算額                               |
| B  | 平成26年度の数値目標である、食品検査における精度管理(規格基準等検査の適正率)100%について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 109,241,000 円<br>-----<br>108,051,439 円 |

|   |   |                                 |
|---|---|---------------------------------|
| 2411-4  | 食の安全確保対策事業  |                                 |
| 所管課   | 保健福祉局 食肉衛生検査所   |                                 |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                     |
| 食肉の衛生検査   | 140検体   | 140検体                           |
| 平成26年度取組内容  |   |                                 |
| <p>食肉の安全性を確保するため、牛、豚の枝肉ふきとり検査を実施しました(牛枝肉100検体、豚枝肉40検体)。</p> |   |                                 |
| 評価  | 評価理由  | 当初予算額／決算額                       |
| B   | 平成26年度の数値目標である、食肉の衛生検査140検体について、目標どおり事業を進めることができたことから、B評価としました。 | 560,000 円<br>-----<br>373,375 円 |

|  |   |                                       |
|--|---|---------------------------------------|
| 2412-1   | 動物愛護推進事業(致死処分数)   |                                       |
| 所管課  | 保健福祉局 動物愛護ふれあいセンター  |                                       |
| 目標指標   | 計画目標(平成26年度末)   | 実績(平成26年度末)                           |
| 犬猫の致死処分数   | 137頭  | 33頭                                   |
| 平成26年度取組内容   |   |                                       |
| <p>・動物とのふれあい事業や職場体験教室の実施により、次世代に対する動物愛護管理精神の醸成を図るとともに、市民に対する適正飼養、終生飼養推進のための啓発活動の一環として、啓発看板やチラシの作成配布を行いました。</p> <p>・迷子情報連絡先周知のためのポスターを自治会掲示板に掲示しました。</p> <p>・引取依頼者に対する再考を促し、引取り数を抑制するとともに、譲渡・返還の推進を進めました。</p> |   |                                       |
| 評価   | 評価理由  | 当初予算額／決算額                             |
| A  | 平成26年度の数値目標である、犬猫の致死処分数137頭について、目標を上回る33頭となったことから、A評価としました。 | 44,615,000 円<br>-----<br>40,955,407 円 |

|   |  |                |
|---|--|----------------|
| 2412-2  | 動物愛護推進事業(引取り数)   |                |
| 所管課   | 保健福祉局 動物愛護ふれあいセンター   |                |
| 目標指標  | 計画目標(平成26年度末)  | 実績(平成26年度末)    |
| 犬猫の引取り数   | 112頭   | 57頭            |
| 平成26年度取組内容  |  |                |
| <p>・動物とのふれあい事業や職場体験教室の実施により、次世代に対する動物愛護管理精神の醸成を図るとともに、市民に対する適正飼養、終生飼養推進のための啓発活動の一環として、啓発看板やチラシの作成配布を行いました。</p> <p>・迷子情報連絡先周知のためのポスターを自治会掲示板に掲示しました。</p> <p>・引取依頼者に対する再考を促し引取り数を抑制するとともに、譲渡・返還の推進を進めました。</p> |  |                |
| 評価  | 評価理由   | 当初予算額／決算額      |
| A   | 平成26年度の数値目標である、犬猫の引取り数112頭について、目標を上回る57頭となったことから、A評価としました。 | 事業コード2412-1に計上 |